

平成24年度

第3回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会

議事次第

日 時 平成24年7月13日 15:00～17:00

場 所 千葉市役所 議会棟 3階 第3委員会室

- 1 開会（あいさつ）
- 2 委員の紹介
- 3 委員会規約の変更
- 4 議事
 - （1）これまでの取り組み状況
 - （2）渋滞箇所等の特定方針
 - （3）新たな移動性阻害箇所の選定方針の決定
 - （4）首都圏渋滞ボトルネック対策協議会について
 - （5）今後の方針
- 5 閉会

【資料一覧】

- ・第3回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会 説明資料
- ・首都圏渋滞ボトルネック対策協議会（千葉県版）

第3回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会 座席表

(委員長)
千葉工業大学工学部 教授
赤羽 弘和

国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

所長 遠藤 和重

国土交通省関東地方整備局
首都国道事務所

所長 山田 哲也

千葉県警察本部 交通部交通総務課

課長 林 一雄

(代理) 藤井 等

千葉県警察本部 交通部交通規制課

課長 嶋田 英明

(代理) 高津 功

社団法人千葉県トラック協会

常務理事 高安 茂

(代理) 岩井 亮

社団法人千葉県バス協会

専務理事 花崎 幸一

株式会社 千葉日報社

理事広告局長 鎗田 光明

社団法人千葉県観光物産協会

専務理事 岩下 豊久

(代理) 松本 秀夫

国土交通省関東運輸局

千葉運輸支局

支局長 門井 正則

東日本高速道路株式会社

関東支社 千葉管理事務所

所長 光永 宏典

東日本高速道路株式会社

関東支社 市原管理事務所

所長 高木 一

東日本高速道路株式会社

関東支社 千葉工事事務所

所長 河島 好広

(代理) 谷中 慎

千葉県県土整備部道路計画課

課長 齋藤 甚一

千葉県県土整備部道路整備課

課長 鵜山 克己

(代理) 根本 嘉生

千葉市建設局道路部

部長 山田 雄久

千葉市消防局警防部

部長 佐藤 寿高

事務局

<欠席>

一般社団法人千葉県商工会議所連合会

事務局長 中山 雄二

千葉県移動性向上プロジェクト委員会規約（案）

（設置）

第1条 千葉県内の移動性の向上を検討する委員会（以下「委員会」という）は、国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所が設置する。

（目的）

第2条 委員会は、公正・中立な立場から、協働をモットーとして実施する各種移動性向上方策に対して、道路利用者や国民の意識からずれがないか、様々な立場で議論する場と位置づけ、千葉県内の道路行政運営に反映する。

（所掌事務）

第3条 委員会は、前条の目的を達成するために、以下の事項について実施するものとする。

- （1）移動性向上方策について検討、評価
- （2）パブリックコメントなどを活用した県民意見の把握に関すること
- （3）その他必要な事項

（構成）

第4条 委員会は、有識者、関係委員をもって構成し、委員の構成は別紙の通りとする。

- 2 委員の追加・変更は、委員会の承認を要するものとする。

（第三者性）

第5条 委員は、委員会の目的に照らし、公正・中立な立場から特定の行政機関及び特定の利害関係者等の利害を代表してはならない。

（委員の任期）

第6条 委員の任期は、活動の始動期とする。尚、任期はプロジェクトの進行状況により延期できるものとする。

（委員長）

第7条 委員会には、委員長を置くものとする。

- 2 委員長は、必要に応じて委員以外の関係者の出席を求めることができる。

(委員会の運営)

第8条 委員会は、委員長の発議に基づいて開催する。

2 委員長は、委員会の運営にあたり必要な資料等を事務局に求めることができる。

(守秘義務)

第9条 委員は、個人情報など公開することが望ましくない情報をもらしてはならない。また、その職を退いた後も同様とする。

(委員会資料の公表)

第10条 委員会における資料については、委員会終了後公表するものとする。

(事務局)

第11条 事務局は、国土交通省関東地方整備局 千葉国道事務所計画課、千葉県県土整備部道路計画課、千葉市建設局道路部道路計画課に置く。

(その他)

第12条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、その都度審議して定めるものとする。また、本規約の改正等は、本委員会の審議を経て行うことができるものとする。

附 則 この規約は、平成17年11月21日から施行する。

附 則 この規約は、平成23年12月 1日から施行する。

別紙

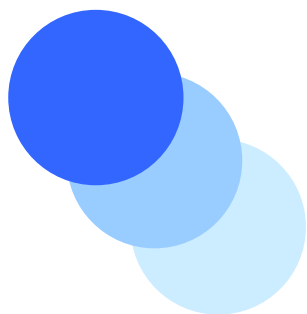
千葉県移動性向上プロジェクト委員会名簿（案）

（敬称略）

（委員長）千葉県工業大学 工学部 教授	赤 羽 弘 和
（委 員）千葉県警察本部 交通総務課長	林 一 雄
千葉県警察本部 交通規制課長	嶋 田 英 明
（社）千葉県商工会議所連合会 事務局長	中 山 雄 二
（社）千葉県トラック協会 常務理事	高 安 茂
（社）千葉県バス協会 専務理事	花 崎 幸 一
（株）千葉日報社 理事 広告局長	鎗 田 光 明
（社）千葉県観光物産協会 専務理事	岩 下 豊 久
千葉市消防局 警防部 部長	佐 藤 寿 高
東日本高速道路(株) 千葉管理事務所長	光 永 宏 典
東日本高速道路(株) 市原管理事務所長	高 木 一
東日本高速道路(株) 千葉工事事務所長	河 島 好 広
国道交通省関東運輸局 千葉運輸支局長	門 井 正 則
千葉県 県土整備部 道路計画課長	齋 藤 甚 一
千葉県 県土整備部 道路整備課長	鵜 山 克 己
千葉市 建設局 道路部長	山 田 雄 久
国土交通省関東地方整備局首都国道事務所長	山 田 哲 也
国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所長	遠 藤 和 重
（オブザーバー） 国土交通省 関東地方整備局 道路部	—

千葉県移動性向上プロジェクト委員会名簿（案）
（構成）第4条

変更前	変更後
千葉工業大学 工学部 教授	千葉工業大学 工学部 教授
千葉県警察本部 交通総務課長	千葉県警察本部 交通総務課長
千葉県警察本部 交通規制課長	千葉県警察本部 交通規制課長
(社)千葉県商工会議所連合会 事務局長	(社)千葉県商工会議所連合会 事務局長
(社)千葉県トラック協会 交付金事業部長	(社)千葉県トラック協会 常務理事
(社)千葉県バス協会 専務理事	(社)千葉県バス協会 専務理事
(株)千葉日報社 業務局長	(株)千葉日報社 理事 広告局長
(社)千葉県観光物産協会 専務理事	(社)千葉県観光物産協会 専務理事
千葉市消防局 警防部 部長	千葉市消防局 警防部 部長
—	東日本高速道路(株)千葉管理事務所長
—	東日本高速道路(株)市原管理事務所長
—	東日本高速道路(株)千葉工事事務所長
—	国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局長
千葉県 県土整備部 道路計画課長	千葉県 県土整備部 道路計画課長
千葉県 県土整備部 道路整備課長	千葉県 県土整備部 道路整備課長
千葉市 建設局 道路部長	千葉市 建設局 道路部長
国土交通省関東地方整備局 首都国道事務所長	国土交通省関東地方整備局 首都国道事務所長
国土交通省関東地方整備局 千葉国道事務所長	国土交通省関東地方整備局 千葉国道事務所長
—	国土交通省関東地方整備局 道路部



平成24年度 第3回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会

■委員会資料の構成

1. 今回委員会の審議内容
2. これまでの取り組み状況
3. 渋滞箇所等の特定方針
4. 今後の予定

〈参考〉新たな選定指標（案）の考え方

〈参考〉移動性阻害箇所（課題箇所）の抽出について

2012年 7月13日

関東地方整備局 千葉国道事務所

1. 今回委員会の審議内容

論 点

- 移動性阻害箇所の選定（本資料 p8）にあたり、これまでの視点（指標）で良いか。また、新たな視点（指標）は必要か。
- 選定候補箇所（本資料 p10）について、実感を踏まえた妥当性は如何か。

ご意見を頂きたい事項

- 首都圏渋滞ボトルネック協議会の指標で、千葉県において選定される箇所（素案）（協議会資料 p9、p10）について、実感と合っているか。
- 本委員会で検討している、移動性阻害箇所（29箇所）及び移動性阻害候補箇所（暫定12箇所）については、ボトルネック箇所（素案）との整合も踏まえ、今後検討が必要か。

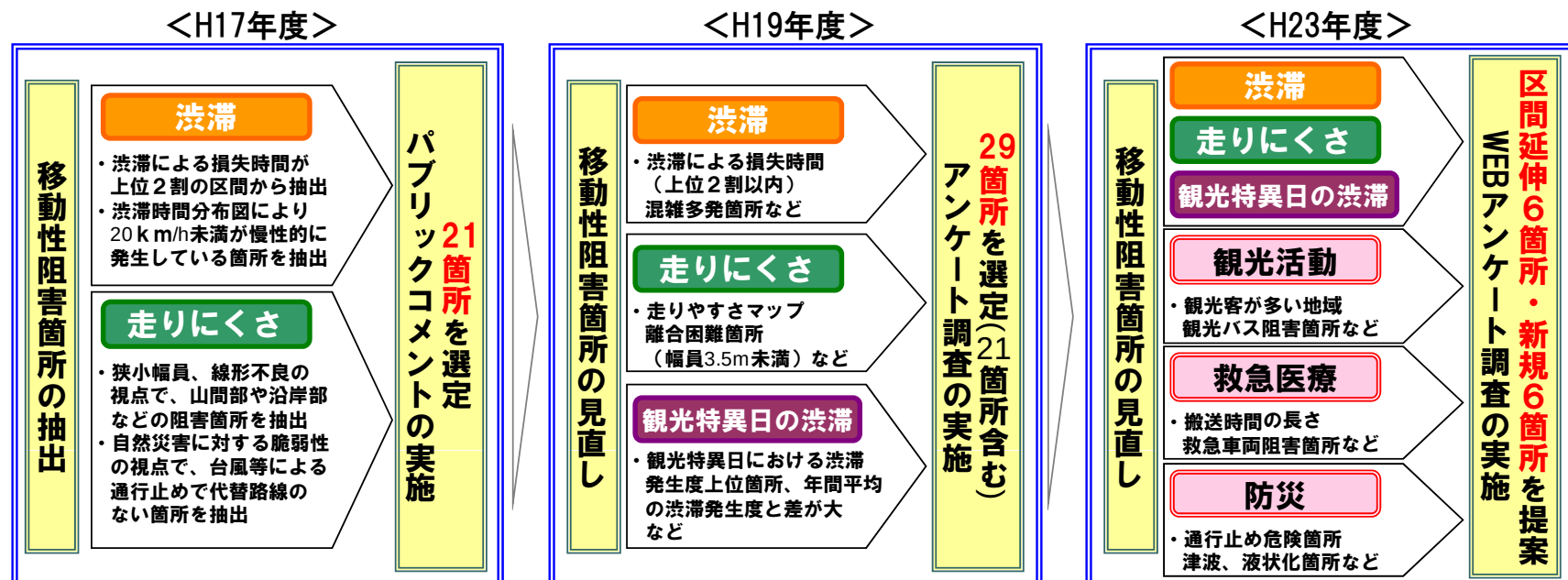
2. これまでの取り組み状況

■ 委員会設立の目的・趣旨

- 千葉県内において円滑な移動を阻害している要因を様々なデータを用いて明示すると共に、対策が必要な箇所を県民の意見を反映しながら選定し、対策を実施することで、成果重視の道路行政を実践する。
- 本委員会は、総合的な検討を行うために、学識経験者や様々な分野の方々のご意見を頂きながら実施し、検討の経緯や結果を、わかりやすく広く県民に周知する。

■ 委員会の経緯

- 千葉県内における移動性阻害箇所について、H19年度までに29箇所を選定し、H23年度に区間延伸6箇所、新規6箇所を提案した。



2. これまでの取り組み状況

■ 検討経緯

開催日		移動性向上
平成17年度 第1回	H17.11	委員会設立の趣旨について 移動性阻害箇所の抽出方針
平成17年度 第2回	H17.12	移動性阻害箇所(暫定20箇所程度)の抽出について 移動性阻害箇所(確定10箇所程度)の選定の考え方について パブリックコメント実施方法(案)について
平成17年度 第3回	H18.3	パブリックコメント実施結果について 移動性阻害(確定箇所候補)案について
平成19年度 第1回	H19.6	対策箇所の状況について 新たな対策箇所(新プラン)について
平成19年度 第2回	H19.8	見える化プランの進捗状況について
平成19年度 第3回	H19.12	見える化プランの更新について 個別箇所の進捗状況について
平成23・24年度 第1回	H23.12	H19移動性阻害箇所のフォローアップ 移動性阻害箇所選定の考え方
平成23・24年度 第2回	H24.3	新たな移動性阻害箇所の指標素案
平成23・24年度 第3回	H24. 7 (今回)	【千葉県移動性向上委員会】新たな移動性阻害箇所の指標決定 【首都圏ボトルネック協議会】全国的な渋滞対策の取り組み方針 渋滞箇所等の特定方針(抽出指標の検討)

2. これまでの取り組み状況

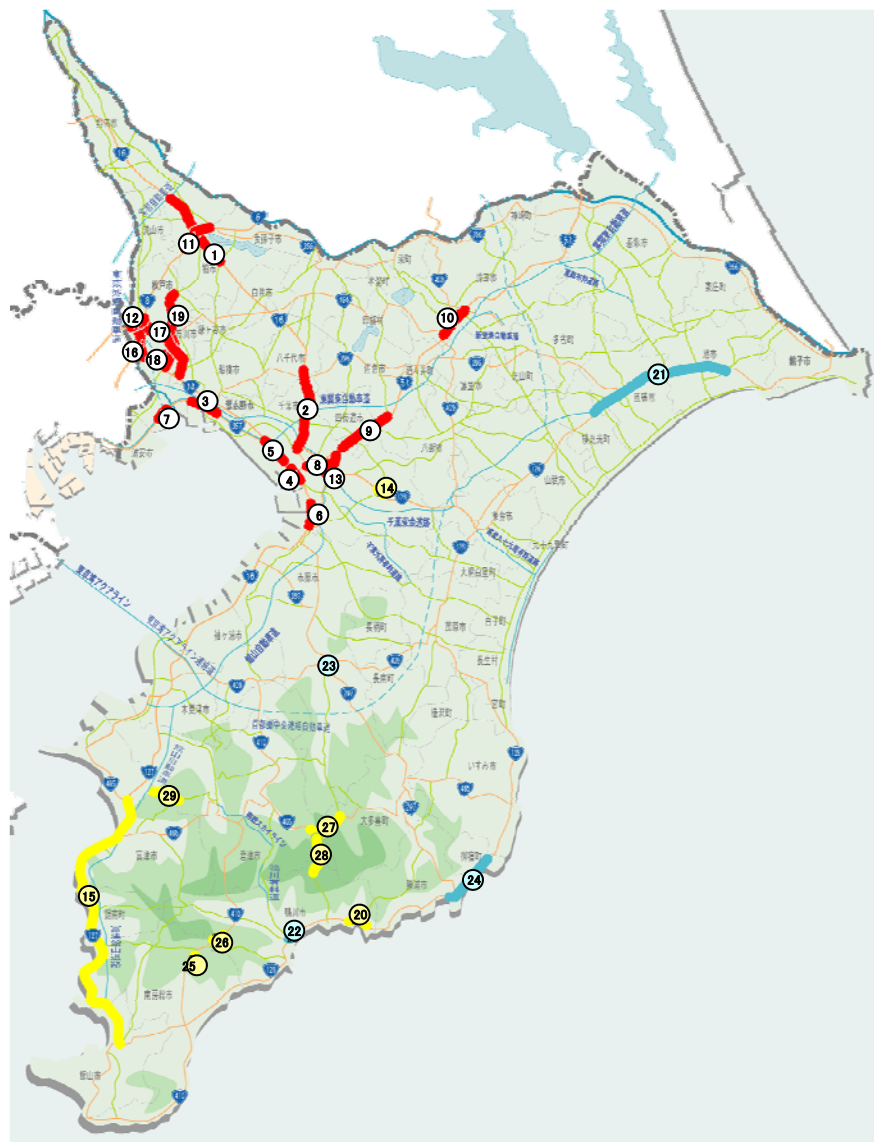
■ 移動性向上を図るべき場所（H19年度選定） 選定箇所（29箇所）

▼移動性阻害箇所 対策事業の進捗状況（H23.3末時点）

エリア	No.	路線名 または地区名	箇所名	阻害要因	対策事業	Plan		Do				Check		Action
						検討中	計画済	準備中	実施中	一部完了	完了	調査中	評価済	
柏地区	1	国道16号	柏IC～大島田	渋滞	現道対策（交差点改良、バスベイ設置） 千葉柏道路									経過観察
	11	国道6号	旭町～北柏入口	渋滞	現道対策（交差点改良）									
千葉地区	2	国道16号・126号	下市場～穴川3丁目	渋滞	穴川地区 新港横戸町線									経過観察 経過観察
	8	国道51号	桜木町(旧道部)	渋滞	貝塚地区									
	9	国道51号	若松町～坂戸	渋滞	北千葉拡幅									経過観察
	13	国道126号	加曽利交差点	渋滞	現道対策（交差点改良）									
	14	国道126号	宮田交差点	走りにくさ	現道対策（交差点改良）									
湾岸地区	3	国道357号	二俣～秋津	渋滞	若松交差点改良 谷津船橋IC 東京湾岸道路（千葉県区間）									経過観察
	4	国道357号	登戸4丁目～寒川大橋	渋滞	湾岸千葉地区改良（地下立体）									
	5	国道357号	千葉西署入口～登戸4丁目	渋滞	湾岸千葉地区改良（交通円滑化）									
	6	国道357号	稲荷町3～村田町	渋滞	蘇我地区									
	7	国道357号	市川市区間(海側のみ)	渋滞	千鳥町・高浜立体									経過観察
	10	国道51号	並木～寺台	渋滞	成田拡幅									経過観察
	12	国道6号	松戸隧道交差点	渋滞	現道対策（交差点改良）									
松戸・市川地区	16	東葛・葛南地域	市川松戸線（市川～松戸区間）	渋滞	現道拡幅 外環									経過観察
	17	東葛・葛南地域	松戸原本線（市川～松戸区間）	渋滞	現道拡幅 外環									経過観察
	18	東葛・葛南地域	高塚新田市川線（市川市区間）	渋滞	現道拡幅 外環									
	19	東葛・葛南地域	市川柏線（市川～松戸区間）	渋滞	箕輪青葉台線（バイパス） 外環									
	15	国道127号	富津市湊～館山市北条	走りにくさ	富津館山道路 館山バイパス									経過観察 経過観察
房総地区	20	国道128号	実入トンネル付近	走りにくさ	実入バイパス									
	22	国道128号	千葉鴨川線、鴨川保田線	観光特異地	坂下バイパス									
	23	国道297号	米沢、牛久	観光特異地	現道対策（交差点改良） バイパス整備									
	24	国道128号	御宿～勝浦（勝浦市墨名付近）	観光特異地	墨名IC									
	25	国道410号	南房総市大井下～南房総市鯨岡	走りにくさ	川谷拡幅									経過観察
	26	国道410号	鴨川市八丁堰～鴨川市・南房総市境	走りにくさ	八丁拡幅									
	27	国道465号	君津市釜生～大多喜町筒森	走りにくさ	釜生バイパス 筒森バイパス 黄和田畑拡幅									経過観察
	28	(主)市原天津小湊線	君津市黄和田畑～鴨川市四方木	走りにくさ	現道拡幅、バイパス									
	29	(一)小櫃佐貫停車場線	富津市作木～富津市鹿野山	走りにくさ	現道拡幅									
	21	国道126号	九十九里地域（横芝光IC～旭区間）	観光特異地	銚子連絡道路（一期） 銚子連絡道路（二期）									経過観察

2. これまでの取り組み状況

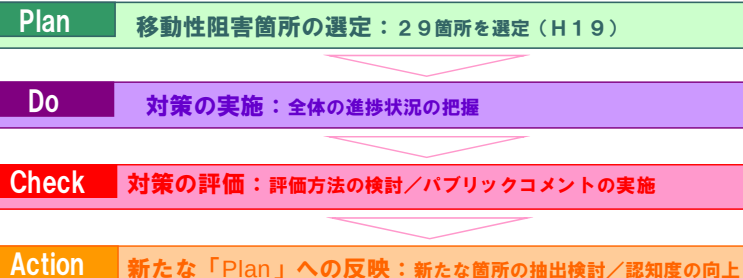
■ 移動性向上を図るべき場所（H19年度選定） 選定箇所（29箇所）



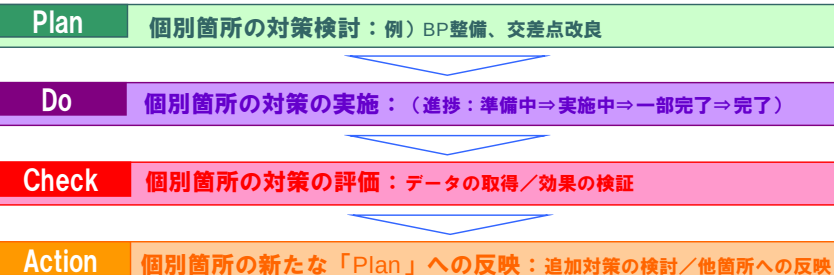
■ PDCAサイクルの活用によるマネジメント

- 移動性阻害箇所について、最新データによるフォローアップを実施しながら、PDCAサイクルを実施していきます。
- 対策が完了しても解消されなかった箇所については、追加対策について随時検討を行います。
- 『新たな箇所の抽出』に関して、箇所抽出のための新たな指標についても随時検討していきます。

全体に関するPDCA



個別箇所に関するPDCA



2. これまでの取り組み状況

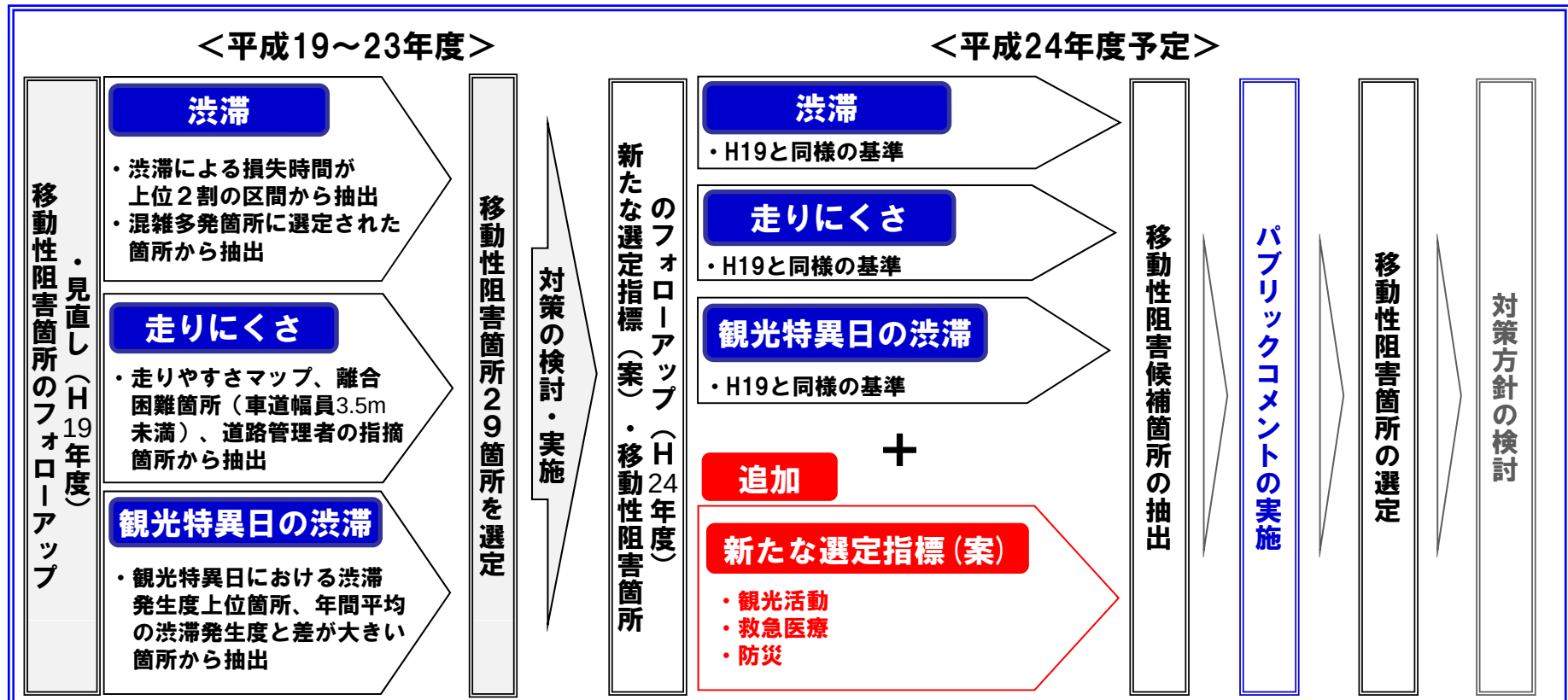
■ 前回委員会（H24.3.16）での主な指摘事項とその対応

項目	主な指摘事項	対応方針(案)
移動性阻害箇所の交通状況	国道357号高浜立体については、立体と側道の合流部の挙動によって交差点の処理能力が低下している可能性もあるので、信号制御と道路構造をあわせた対策検討が必要ではないか。	今後、経過観測を行い、交差点の処理能力の低下が確認された際には、追加対策として、信号制御と道路構造をあわせた視点からの対策検討を行う。
	県道高塚新田市川線のような渋滞実感と観測データとが乖離している箇所については、今後どのようにチェックしたら良いか検討が必要。	最新の交通観測データにより交通状況を確認するとともに、パブリックコメントにより道路利用者の意見を確認し、再度検証する。
新たな移動性阻害箇所(案)の抽出	緊急医療の中で具体的な箇所を選定するパラメータとして搬送時間の長さを採用しているが、「現場での滞在時間」は除いて評価した方が良いのではないか。	「現場での滞在時間」の取り扱いについては、市町村毎によりデータ取得のバラツキがあるため「現場での滞在時間」を除かないこととした。
	防災面の「代替性の低い区間」については、緊急輸送道路と災害危険箇所のラップがないのかをチェックした方が良いのではないか。	千葉県緊急輸送ネットワーク図より「代替性の低い区間」とのラップを確認する。

3. 渋滞箇所等の特定方針

■ 千葉県移動性向上プロジェクト委員会における移動性障害箇所選定の考え方

- 第2回委員会において、新たに提案された選定指標(案)を追加。
- 抽出した移動性障害候補箇所について、パブリックコメントを実施。
- パブリックコメントの結果を踏まえて移動性障害箇所を選定。



3. 渋滞箇所等の特定方針

■ 新たな選定指標（案）

- 新たな選定指標（案）として、観光活動／救急医療／防災の視点を検討。
- 選定指標はデータが全県レベルで揃っているものを採用。



3. 渋滞箇所等の特定方針

■ 既存の移動性阻害箇所のチェック

- 既存の移動性阻害箇所29箇所について、新たな選定指標（案）を追加してチェック。
- 従来の選定指標を依然として満たしているとともに、新たな選定指標（案）としての位置づけを追加することで、重要度の検討が可能。

移動性 阻害箇所 No.	路線	区間	阻害要因	従来の選定指標に対する該当			新たな選定指標に対する該当		
				【渋滞】	【走りにくさ】	【観光特異日の渋滞】	【観光活動】	【救急医療】	【防災】
1	国道16号	柏IC～大島田	渋滞	●	-	●	-	-	-
2	国道16号・126号	下市場～穴川3丁目	渋滞	●	-	●	-	○	-
3	国道357号	二俣～秋津	渋滞	●	-	●	-	○	-
4	国道357号	登戸4丁目～寒川大橋	渋滞	●	-	●	-	○	-
5	国道357号	千葉西署入口～登戸4丁目	渋滞	●	-	●	-	○	-
6	国道357号	稲荷町3～村田町	渋滞	●	-	●	-	○	-
7	国道357号	市川市区間(海側のみ)	渋滞	●	-	●	○	○	-
8	国道51号	桜木町(旧道部)	渋滞	●	-	●	-	○	-
9	国道51号	若松町～坂戸	渋滞	●	-	-	-	○	-
10	国道51号	並木～寺台	渋滞	●	-	●	-	○	-
11	国道6号	旭町～北柏入口	渋滞	●	-	●	-	-	-
12	国道6号	松戸隧道交差点	渋滞	●	-	●	-	-	-
13	国道126号	加曾利交差点	渋滞	●	-	●	-	○	-
14	国道126号	宮田交差点	走りにくさ	-	●	-	-	○	-
15	国道127号	富津市湊～館山市北条	走りにくさ	-	●	-	-	○	○通行止め・ 液状化・津波浸水
16	東葛・葛南地域	市川松戸線(市川～松戸区間)	渋滞	●	-	●	-	○	-
17	東葛・葛南地域	松戸原木線(市川～松戸区間)	渋滞	●	-	●	-	-	-
18	東葛・葛南地域	高塚新田市川線(市川市区間)	渋滞	●	-	-	-	○	-
19	東葛・葛南地域	市川柏線(市川～松戸区間)	渋滞	●	●	●	-	-	-
20	国道128号	実入トンネル付近	走りにくさ	-	●	-	○	○	-
21	国道126号	九十九里地域(横芝光IC～旭区間)	観光特異日	-	-	●	-	○	-
22	国道128号	千葉鴨川線、鴨川保田線	観光特異日	-	●	●	○	○	-
23	国道297号	米沢・牛久	観光特異日	-	-	●	-	○	○液状化
24	国道128号	御宿～勝浦(勝浦市墨名付近)	観光特異日	-	-	●	-	○	○津波浸水
25	国道410号	南房総市大井下～南房総市鯨岡	走りにくさ	-	●	-	-	○	-
26	国道410号	鴨川市八丁堰～鴨川市・南房総市境	走りにくさ	-	●	-	○	○	-
27	国道465号	君津市釜生～大多喜町筒森	走りにくさ	-	●	-	-	-	-
28	(主)市原天津小湊線	君津市黄和田畑～鴨川市四方木	走りにくさ	-	●	-	○	○	-
29	(一)小櫃佐貫停車場線	富津市作木～富津市鹿野山	走りにくさ	-	●	-	-	○	-

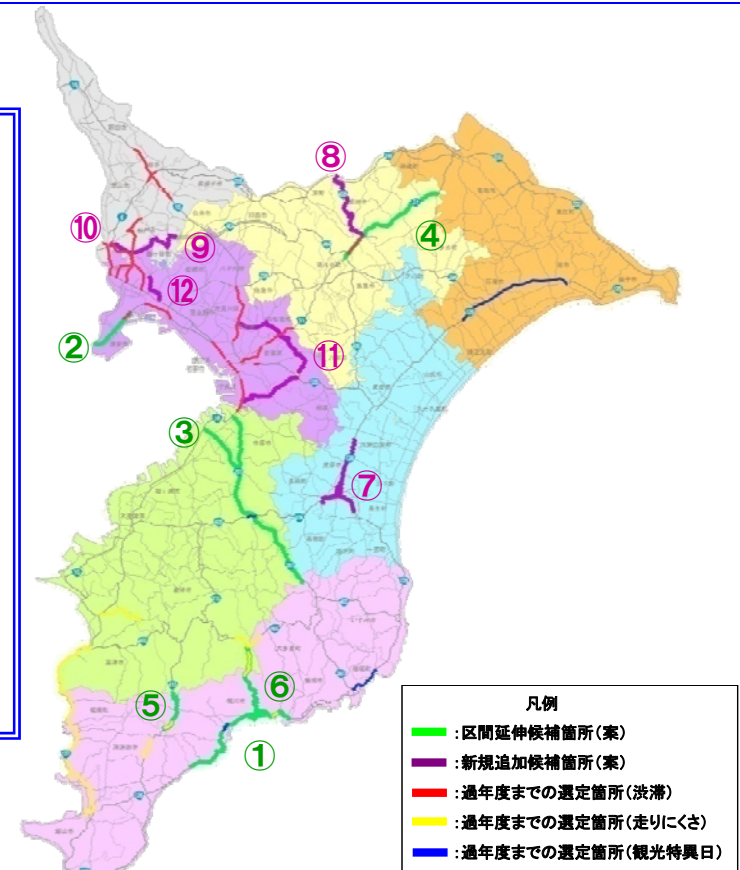
3. 渋滞箇所等の特定方針

■ 区間延伸／新規追加候補箇所（案）の抽出

- 市町村別路線単位で、「既存の選定指標」＋「新たな選定指標（案）」の組み合わせから候補箇所を検討。
- 候補箇所に位置づけられた路線
 - ① 既存の移動性障害箇所を含む区間については「区間延伸」
 - ② 道路管理者や道路利用者からの要望が多い区間については「新規追加」
- 区間延伸候補箇所（案）として6箇所、新規追加候補箇所（案）として6箇所を選定（暫定12箇所）

（補足）

今回の選定候補箇所（12箇所）については、新たなPDCAサイクルを行うにあたり、従来の指標に加え新たな指標の両面から抽出したものです。



No.	路線	区間延長 (km)	従来の選定指標に該当する区間数			新たな選定指標に該当する区間数			見直し内容 (案)
			【渋滞】	【走りにくさ】	【観光特異日の渋滞】	【観光活動】	【救急医療】	【防災】	
1	一般国道128号(鴨川市)	33.6	-	●	●	○	○	-	区間延伸
2	一般国道357号(浦安市)	6.1	●	-	●	○	-	-	区間延伸
3	一般国道297号(市原市)	41.2	●	-	●	-	○	○液状化	区間延伸
4	一般国道51号(成田市)	18.3	●	-	●	-	○	-	区間延伸
5	一般国道410号(鴨川市)	7.9	-	●	-	○	○	-	区間延伸
6	市原天津小湊線(鴨川市)	16.0	-	●	-	○	○	-	区間延伸
7	一般国道128号(茂原市)	8.2	●	-	●	-	○	○液状化	新規追加
8	一般国道408号(成田市)	11.3	●	-	●	-	○	-	新規追加
9	一般国道464号(鎌ヶ谷市)	3.6	●	-	●	-	-	○液状化	新規追加
10	一般国道464号(松戸市)	8.5	●	-	●	-	-	○液状化	新規追加
11	浜野四街道長沼線(千葉市)	21.6	●	●	●	-	○	-	新規追加
12	船橋松戸線(船橋市)	4.2	●	●	●	-	○	-	新規追加

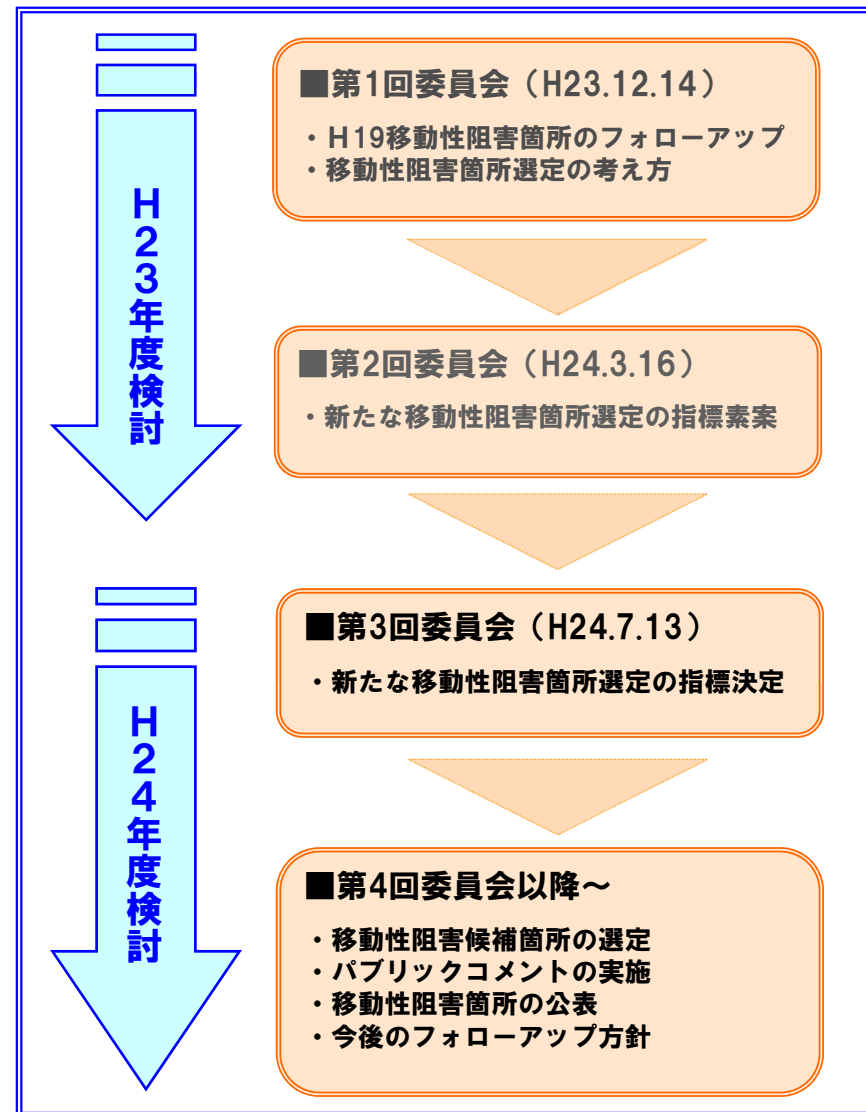
3. 渋滞箇所等の特定方針

- **首都圏渋滞ボトルネック対策協議会における設定指標の考え方について、別紙協議会資料（千葉県版）を参照**

4. 今後の予定

■次回委員会の議事事項（案）

1. 移動性障害候補箇所の選定
2. パブリックコメント
 - ・実施方法
 - ・実施内容
3. 次回委員会に向けて



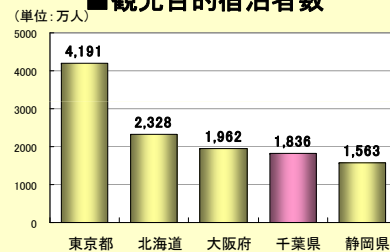
<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（観光活動の視点）

（１）現状と課題

観光

千葉県の観光宿泊者数は全国第4位、水浴客は第3位。
南房総地域は海水浴客が多い。

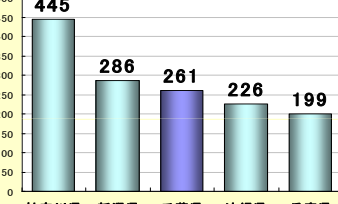
■観光目的宿泊者数



出典：H22宿泊旅行統計調査（観光庁）

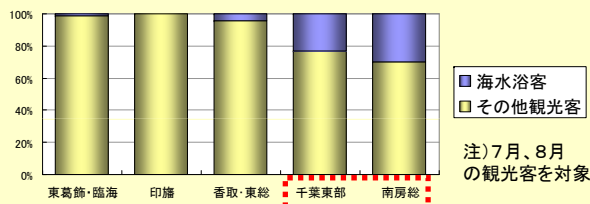
千葉県の観光客は、高速道路や観光施設の整備とともに増加

■水浴客数



出典：H21旅行年報（財）日本交通公社

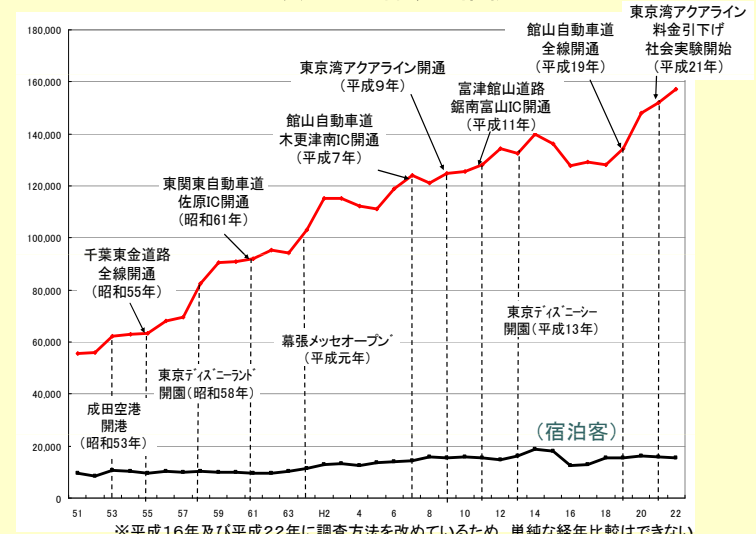
■圏域別海水浴客の割合



出典：H22観光入込調査（千葉県）

注）7月、8月の観光客を対象

■観光入込客数の推移

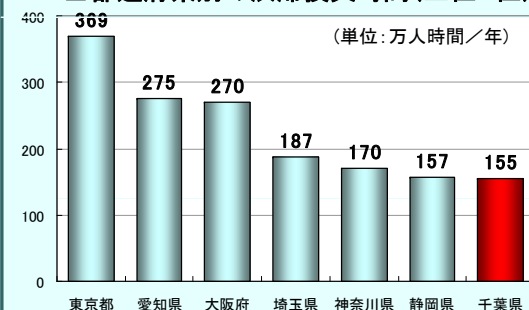


※平成16年及び平成22年に調査方法を改めているため、単純な経年比較はできない
出典：H22観光入込調査（千葉県）

道路交通のすがた

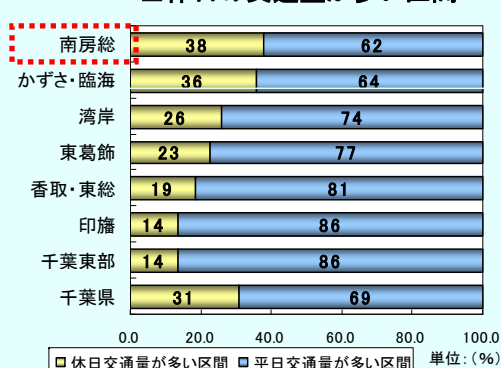
千葉県の渋滞は全国ワースト7位、南房総で休日に交通量が増加する。

■都道府県別の渋滞損失時間（上位7位）



出典：「平成18年度達成度報告書・平成19年度業績計画書」（国土交通省）

■休日の交通量が多い区間



単位：（％）

出典：H17道路交通センサス

・千葉県は、豊富な自然資源やレクリエーション施設を活かし、「観光立県ちば」の実現を目指しています。県外からの観光客をはじめ、観光客数は増加傾向にあります。

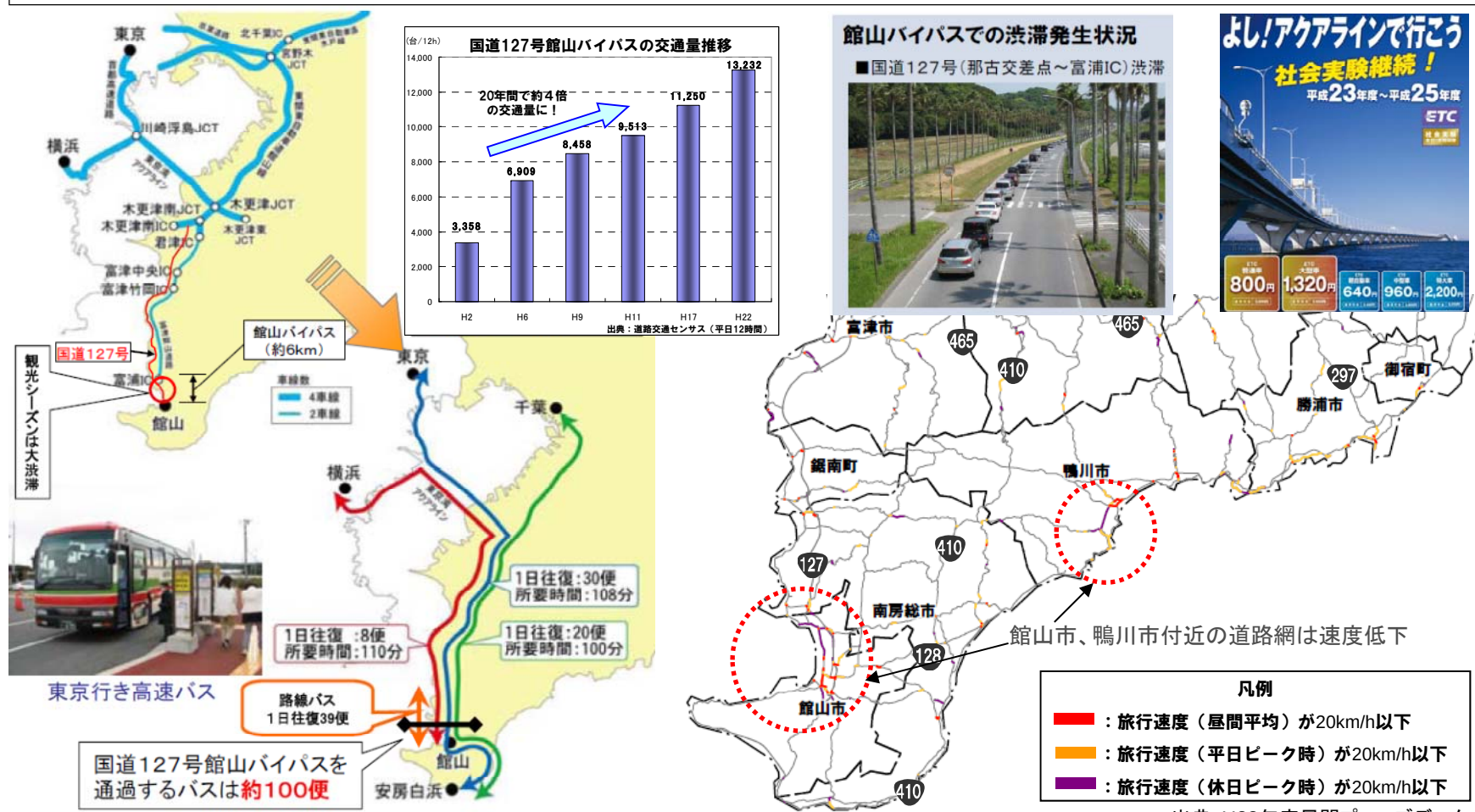
・一方、道路の渋滞は全国ワースト7位であり、快適な観光を阻害しかねません。

⇒観光立県ちばの実現を支援する道路整備・交通政策の展開が必要です。

<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（観光活動の視点）

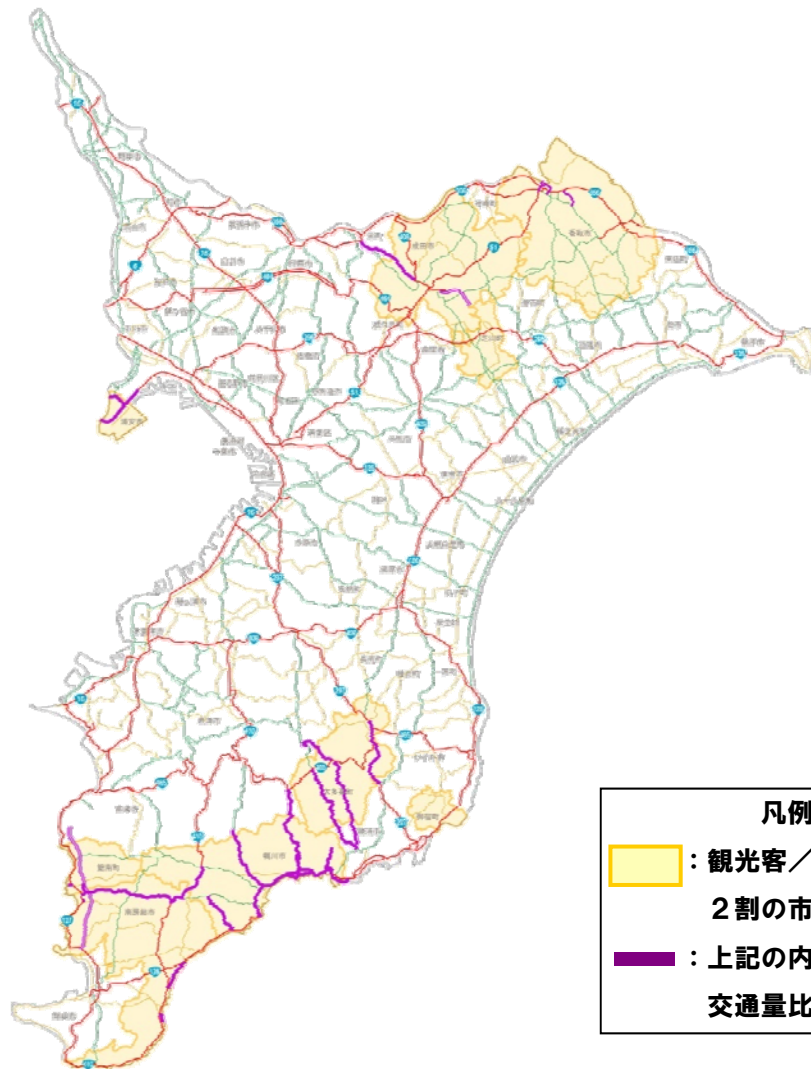
（２）近年の道路整備に関連した観光需要への対応

- 館山道開通（H19.7）、アクアライン料金割引等で南房総方面への観光交通が増加
- 館山バイパスの4車線整備やアクアラインの料金施策等による交通需要変化への対応を検討する必要性



<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（観光活動の視点）

（３）人口に対する観光入込客数が上位２割の市町村平日休日交通量比が1.0以上の路線



No.	市町村	観光客数 (千人地点)	人口(人)	観光客数 ／人口	順位
1	千葉市	16,635	962,130	1.7%	30
2	銚子市	2,773	70,225	3.9%	19
3	市川市	3,457	474,926	0.7%	41
4	船橋市	1,833	609,081	0.3%	49
5	館山市	1,780	49,288	3.6%	21
6	木更津市	9,356	129,291	7.2%	12
7	松戸市	1,800	484,639	0.4%	47
8	野田市	2,760	155,446	1.8%	29
9	茂原市	1,249	93,012	1.3%	31
10	成田市	14,626	128,944	11.3%	4
11	佐倉市	1,518	172,167	0.9%	38
12	東金市	668	61,747	1.1%	35
13	旭市	1,370	69,074	2.0%	27
14	習志野市	1,400	164,421	0.9%	40
15	柏市	3,457	404,079	0.9%	39
16	勝浦市	1,506	20,797	7.2%	11
17	市原市	3,621	279,601	1.3%	32
18	流山市	38	163,994	0.0%	54
19	八千代市	1,125	189,789	0.6%	44
20	我孫子市	426	134,047	0.3%	48
21	鴨川市	4,098	35,759	11.5%	3
22	鎌ヶ谷市	281	107,833	0.3%	50
23	君津市	1,641	89,166	1.8%	28
24	富津市	2,649	48,075	5.5%	14
25	浦安市	43,349	164,878	26.3%	1
26	四街道市	29	86,740	0.0%	53
27	袖ヶ浦市	1,321	60,357	2.2%	25
28	八街市	33	73,199	0.0%	52
29	印西市	1,078	88,146	1.2%	33
30	白井市	438	60,353	0.7%	42
31	富里市	133	51,103	0.3%	51
32	南房総市	5,784	42,113	13.7%	2
33	匝瑳市	1,315	39,826	3.3%	23
34	香取市	6,760	82,885	8.2%	8
35	山武市	2,267	56,086	4.0%	18
36	いすみ市	490	40,969	1.2%	34
37	酒々井町	119	21,235	0.6%	46
38	栄町	529	22,582	2.3%	24
39	神崎町	63	6,450	1.0%	37
40	多古町	749	16,006	4.7%	16
41	東庄町	155	15,161	1.0%	36
42	大網白里町	353	50,122	0.7%	43
43	九十九里町	896	18,009	5.0%	15
44	芝山町	682	7,922	8.6%	7
45	横芝光町	146	24,679	0.6%	45
46	一宮町	424	12,042	3.5%	22
47	睦沢町	274	7,341	3.7%	20
48	長生村	295	14,751	2.0%	26
49	白子町	896	12,151	7.4%	10
50	長柄町	478	8,040	5.9%	13
51	長南町	406	9,074	4.5%	17
52	大多喜町	1,038	10,677	9.7%	6
53	御宿町	597	7,738	7.7%	9
54	館南町	990	8,953	11.1%	5
合計		152,154	6,217,119	2.4%	-

出典：H21観光入込調査概要（観光客数）
H22統計年鑑（人口）

<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（救急医療の視点）

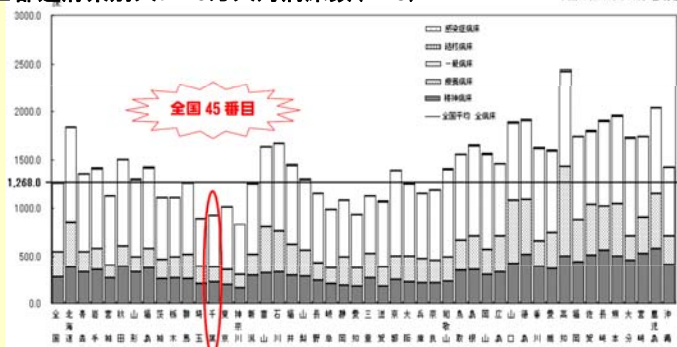
（１）現状と課題

医療

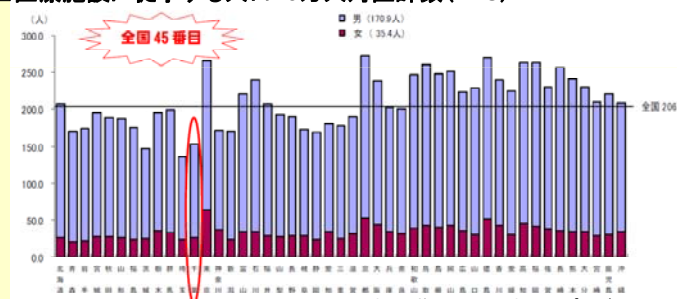
千葉県では医師不足等による病院・診療科の縮小・廃止が発生

銚子市立総合病院の休止は全国的に有名。

■都道府県別人口10万人対病床数(H19)

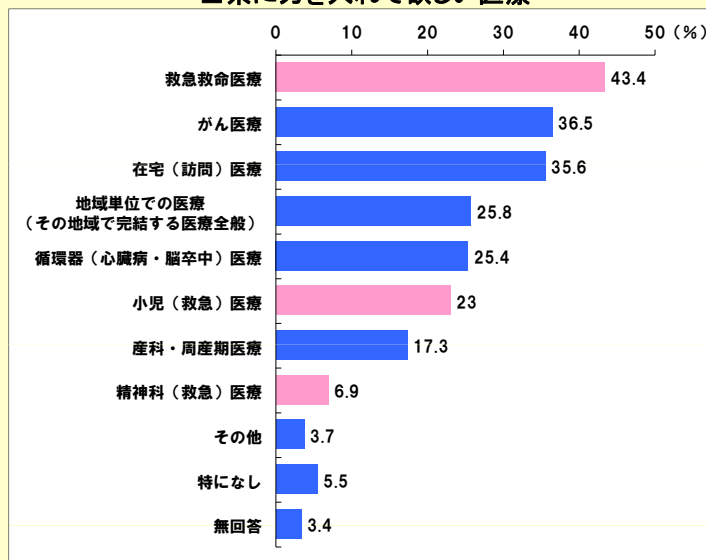


■医療施設に従事する人口10万人対医師数(H18)



千葉県政への医療面での世論調査結果では、特に「救急救命医療」に対する要望が高い。

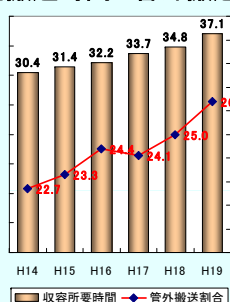
■県に力を入れて欲しい医療



道路交通のすがた

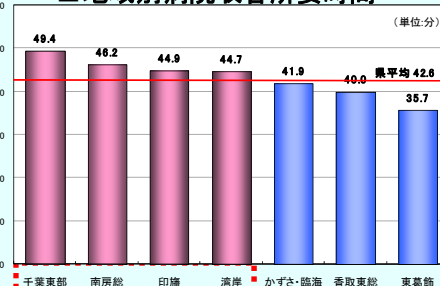
■病院搬送時間と管外搬送割合

千葉県における管外搬送割合・搬送時間は年々増加



千葉東部・南房総・印旛・湾岸地域は搬送時間が長い

■地域別病院収容所要時間



・千葉県では、医師不足等による病院・診療科の縮小・廃止が発生し、県民の救急救命医療への要望も高い。

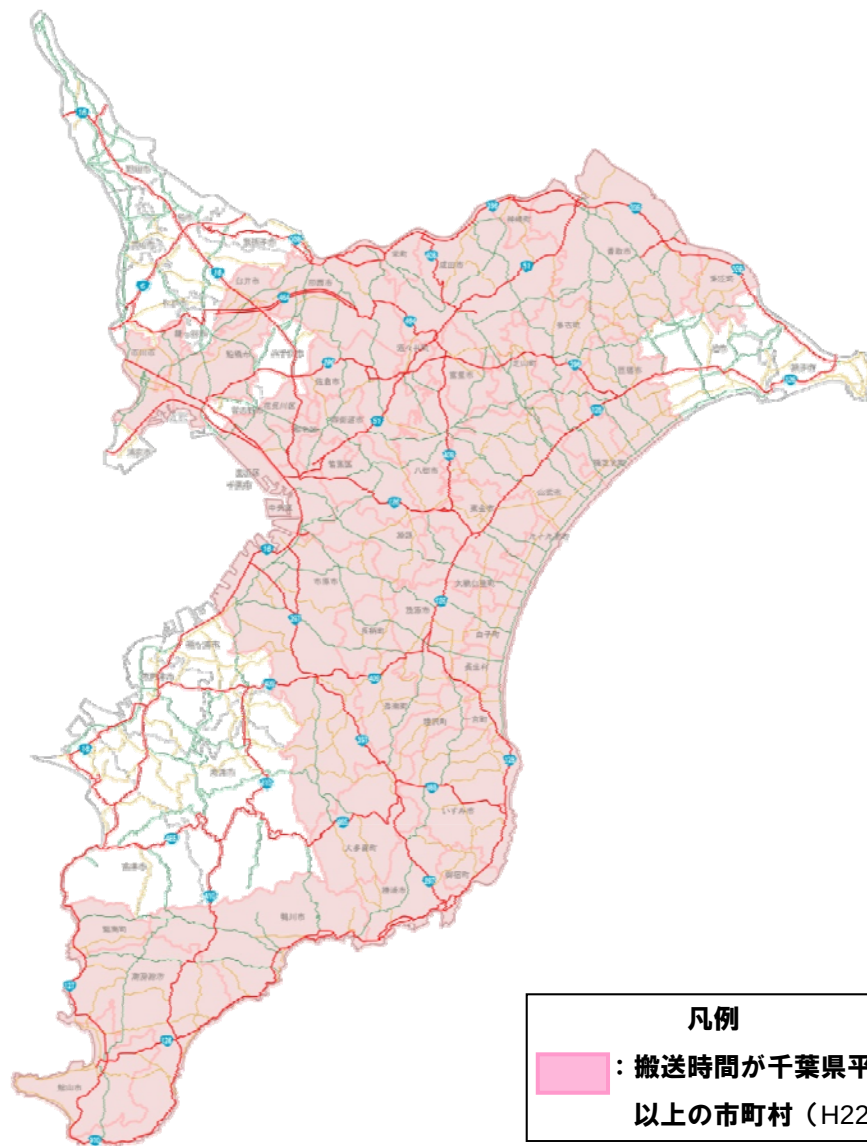
・一方、千葉県における管外搬送割合・搬送時間は年々増加しており、千葉東部・南房総・印旛地域は搬送時間が長く、道路ネットワークを整備し、円滑な救急救命を支援する必要がある。

⇒円滑な救急救命活動を支援するための道路整備が必要です。



<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（救急医療の視点）

（３）搬送時間が千葉県平均以上の市町村の路線



No.	名称	平均収容時間（分）	搬送人員
1	千葉市消防局	48.3	44,216
2	銚子市消防本部	38.3	2,445
3	市川市消防局	45.5	17,458
4	船橋市消防局	43.2	24,654
5	木更津市消防本部	37.3	5,207
6	松戸市消防局	37.8	19,323
7	野田市消防本部	33.4	5,499
8	成田市消防本部	46.9	5,518
9	旭市消防本部	29.1	2,647
10	習志野市消防本部	33.8	6,450
11	柏市消防局	32.2	14,473
12	市原市消防局	44.7	11,321
13	流山市消防本部	37.2	5,436
14	八千代市消防本部	36.8	6,893
15	我孫子市消防本部	39.5	4,390
16	鎌ヶ谷市消防本部	34.8	4,001
17	君津市消防本部	38.1	3,773
18	富津市消防本部	46.0	2,290
19	浦安市消防本部	41.7	5,350
20	四街道市消防本部	44.2	2,818
21	袖ヶ浦市消防本部	40.7	2,297
22	富里市消防本部	46.8	1,867
23	栄町消防本部	47.6	747
24	安房郡市広域市町村圏	43.0	6,475
25	長生郡市広域市町村圏組合消防本部	48.2	7,322
26	匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	45.2	2,504
27	山武郡市広域行政組合消防本部	50.6	7,871
28	香取広域市町村圏事務組合消防本部	45.1	3,853
29	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	43.3	9,239
30	印西地区消防組合消防本部	44.7	5,066
31	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	51.8	3,760
千葉県平均		42.6	245,163
全国平均		37.4	4,976,522

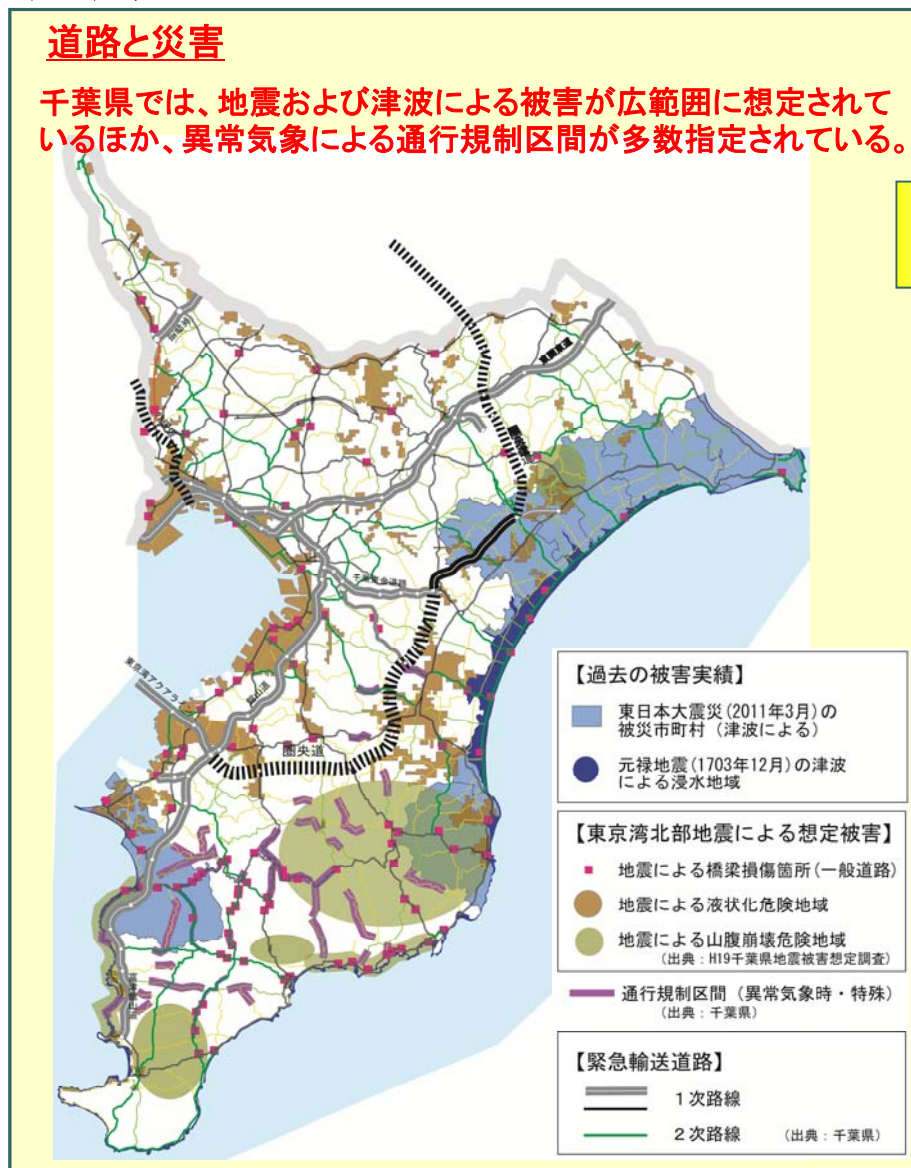
出典：千葉県消防庁

<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（防災の視点）

（１）現状と課題

道路と災害

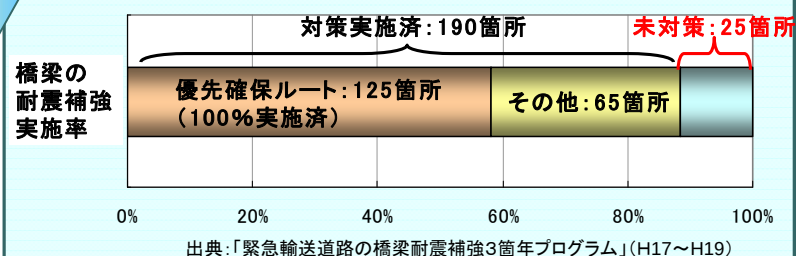
千葉県では、地震および津波による被害が広範囲に想定されているほか、異常気象による通行規制区間が多数指定されている。



道路交通のすがた

千葉県内の緊急輸送路上の重要な橋梁のうち、優先確保ルート(全て実施済)以外の道路で、25箇所(平成19年時点)の耐震補強が実施されていない箇所が存在

■緊急輸送道路の橋梁の耐震補強実施率



- ・千葉県では、地震および津波による被害が広範囲に想定されています。
- ・緊急輸送道路にも橋梁の耐震補強が実施されていない箇所や通行規制箇所が存在している状況です。

⇒危機や災害に強い体制を支えるための道路整備が必要です。

<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（防災の視点）

(2) 近年の道路整備に関連した 災害への対応

- 南房総地域は、地震による橋梁被災や津波による浸水被害が広範囲に想定
- 災害時の確実な広域支援ルートを確認する必要があるが、通行規制発生区間も存在

津波被害に対応した緊急輸送道路の確保

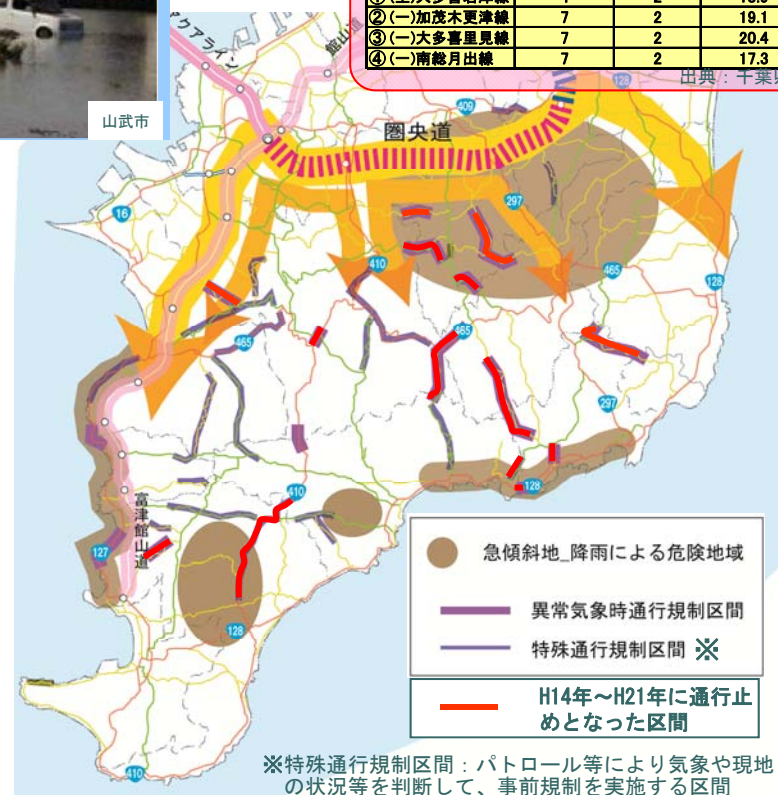


通行規制区間の規制実績 (H14～H21)

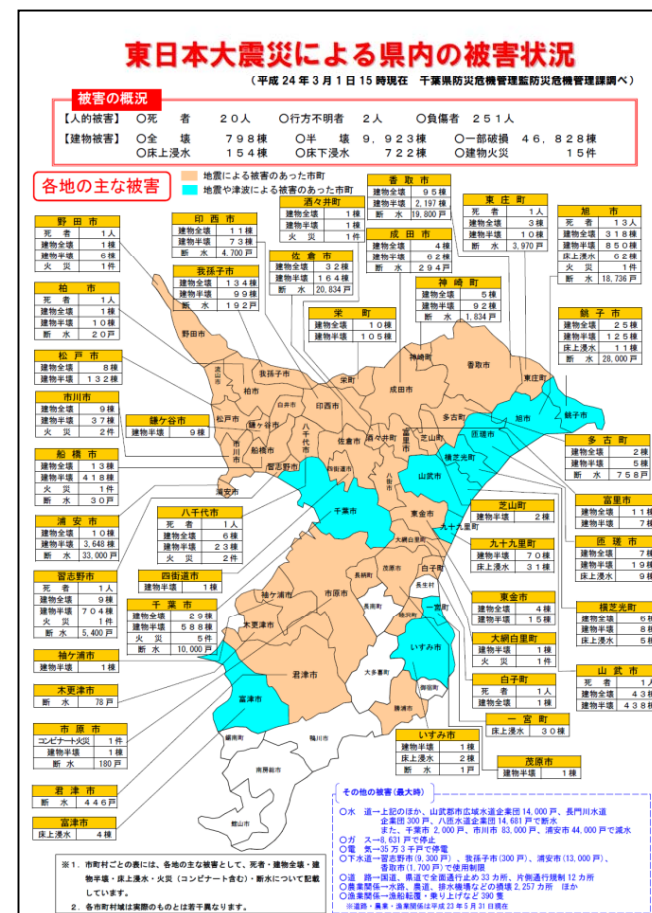
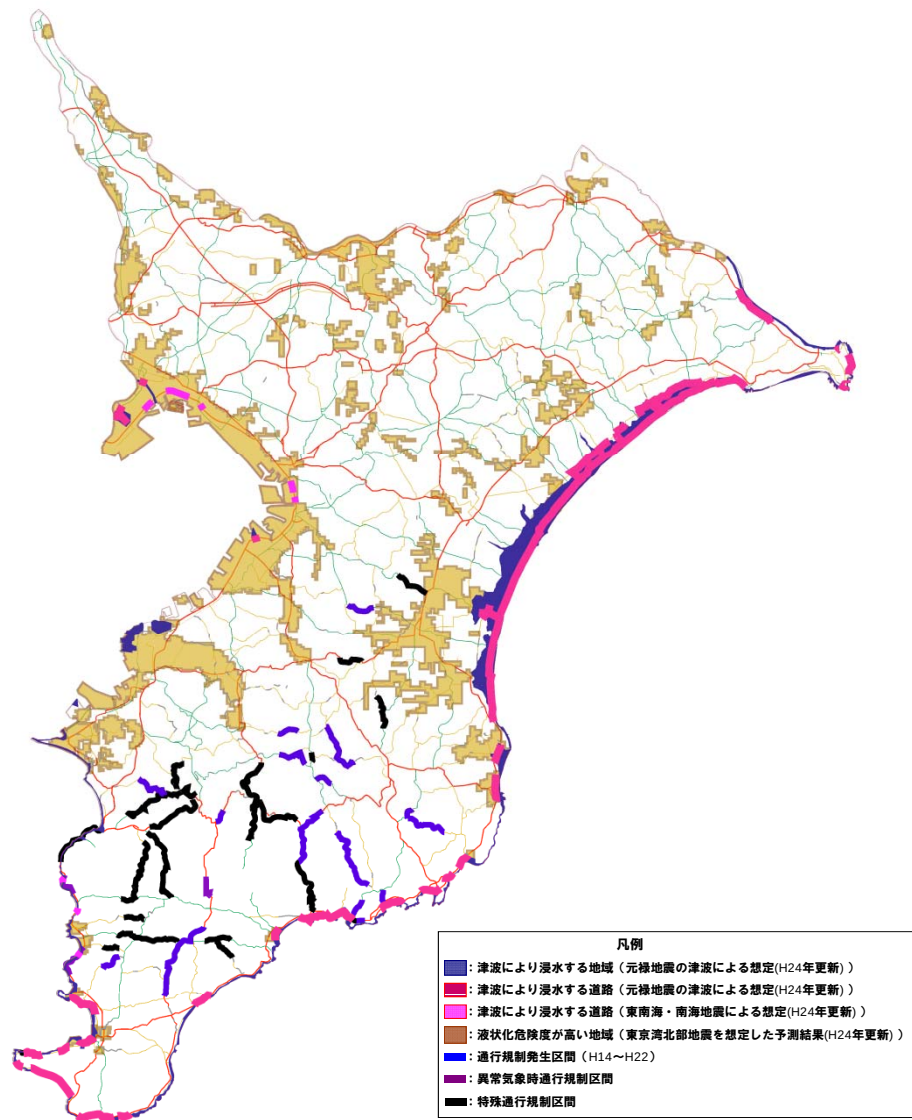
過去8年間に7回、1年間に2回、1回
当たり約20時間の通行規制が発生。

規制区間	延べ規制回数	年間最大規制回数	平均規制時間(h)
①(主)大多喜君津線	4	2	18.9
②(一)加茂木更津線	7	2	19.1
③(一)大多喜里見線	7	2	20.4
④(一)南総月出線	7	2	17.3

出典: 千葉県



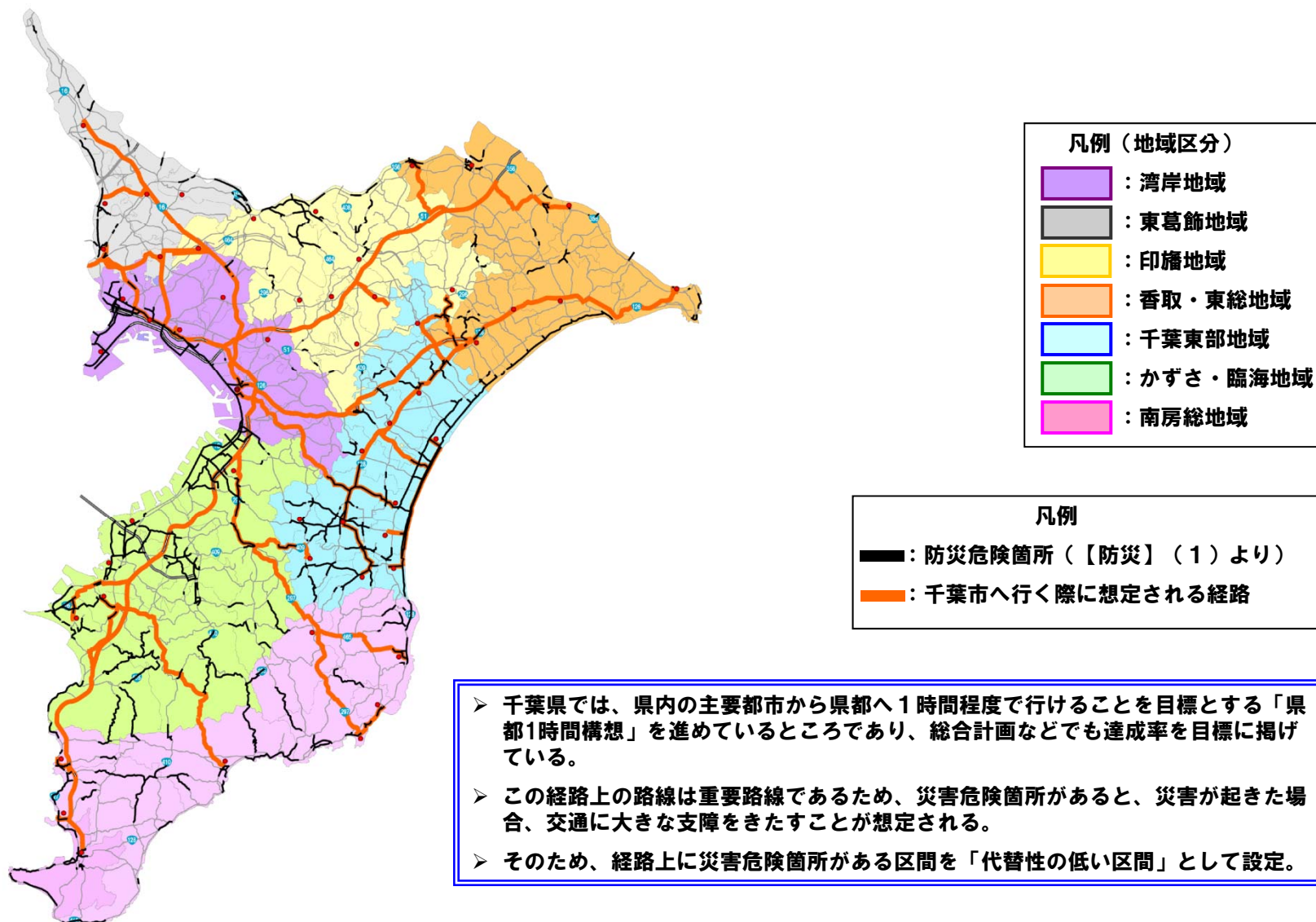
(3) 通行止め危険箇所／液状化危険箇所／津波浸水危険箇所



出典1:千葉県および各市町村ハザードマップH24
出典2:千葉県 地震被害想定調査H20
出典3:東日本大震災による県内の被害状況図(千葉県)
出典4:千葉県地震被害想定調査H20
出典5:千葉県異常気象時通行規制区間図 (千葉県道路環境課)
出典6:千葉県道事務所 記者発表資料(H22.6.18)

<参考> 新たな選定指標（案）の考え方（防災の視点）

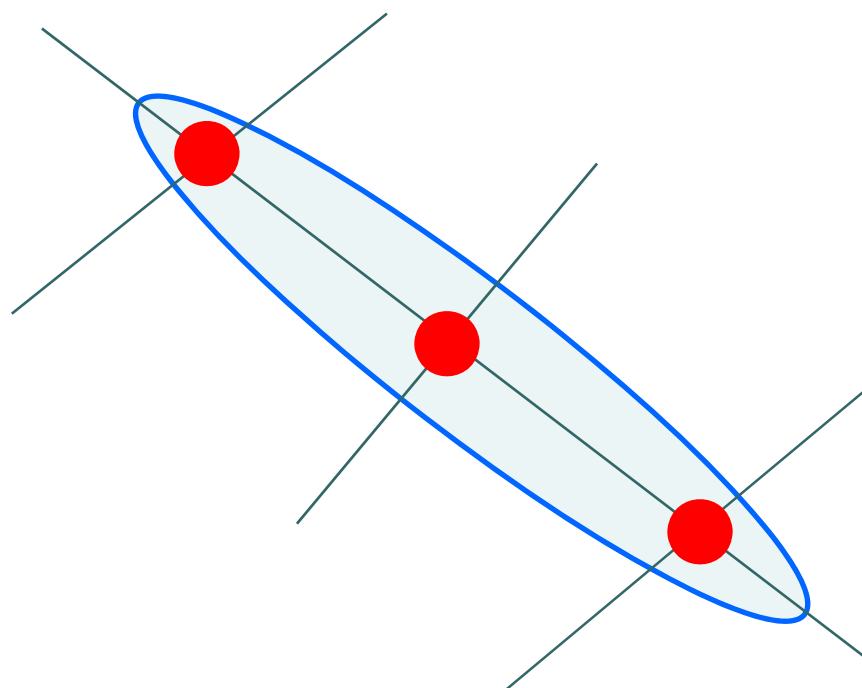
（４）代替性の低い区間



＜参考＞ 移動性阻害箇所（課題箇所）の抽出について

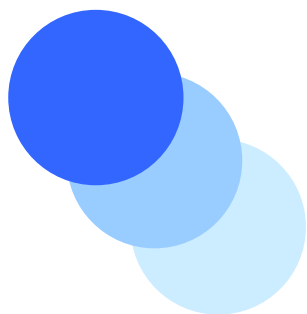
- 首都圏渋滞ボトルネック対策協議会における一般道の課題箇所の抽出は交差点単位で行っている。
- 千葉県移動性向上プロジェクト委員会では、移動性阻害箇所の抽出を区間で行っている。

【移動性阻害箇所の区間の設定イメージ】



＜凡 例＞

- 首都圏渋滞ボトルネック対策協議会により抽出された課題箇所（交差点）
- 千葉県移動性向上プロジェクト委員会における移動性阻害箇所（区間）



首都圏渋滞ボトルネック対策協議会 (千葉県版)

1. 首都圏渋滞ボトルネック対策協議会について
2. 渋滞箇所等の特定方針
3. 交通データを活用した渋滞ポイントの抽出フロー(素案)
4. ボトルネック箇所(1～3軸)・千葉県移動性阻害箇所マップ(素案)
5. ボトルネック交差点ワースト(1～3軸)(素案)

〈参考〉 指標の考え方

1. 首都圏渋滞ボトルネック対策協議会について

高速道路のあり方検討有識者委員会(国土交通省)

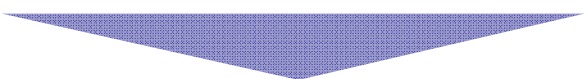
「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと

社会資本整備審議会 道路分科会

社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること

交通観測技術の発展・普及

交通観測技術の進展・普及により、道路交通状況の詳細に係るデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られること



全国的に効果的な渋滞対策を推進

1. 首都圏渋滞ボトルネック対策協議会について

検討の体制等

3大都市圏

(首都圏・中京圏・京阪神圏)

※渋滞の面的な連担が顕著な3大都市圏では
圏域単位で検討の場を設置

【圏域単位】

- 首都圏 渋滞ボトルネック対策協議会
- 中京圏 渋滞ボトルネック対策協議会
- 京阪神圏 渋滞ボトルネック対策協議会

- ・ 地方整備局 ・ 地方運輸局
- ・ 公安委員会
- ・ 地方公共団体（県・政令市）
- ・ 高速道路会社
(NEXCO・首都高速・阪神高速・
本四高速・指定都市高速 等) 等

3大都市圏以外の地域

【県単位】

- 渋滞対策協議会

- ・ 地方整備局 ・ 地方運輸局
- ・ 公安委員会
- ・ 地方公共団体（県・政令市）
- ・ 高速道路会社
(NEXCO・首都高速・阪神高速・
本四高速・指定都市高速 等) 等

1. 首都圏渋滞ボトルネック対策協議会について

関東地方における検討体制等

首都圏
(東京、神奈川、千葉、埼玉)

【圏域単位】

○首都圏 渋滞ボトルネック対策協議会

(小仏トンネル等の検討から山梨県も参加)

【都県単位】

- ・埼玉県移動性向上委員会
- ・(仮称)東京都移動性向上委員会
- ・**千葉県移動性向上プロジェクト委員会**
- ・神奈川県移動性向上委員会

首都圏以外の地域
(群馬、山梨、長野、栃木、茨城)

【県単位】

- ・群馬県域移動性・安全性向上検討委員会
- ・山梨県道路交通円滑化・安全委員会
- ・茨城県移動性・安全性向上委員会
- ・道路行政マネジメントを実践する栃木県会議
- ・長野県移動性・安全性向上検討委員会

<対象>

- ・高速道路、一般道路を含めた幹線道路ネットワーク全般を対象に、サービスレベルや渋滞等の課題の状況と対応の方向性を検討。

<課題箇所の特定方法(ボトルネック箇所)>

- ・データに基づく客観的な分析により、課題の大きな箇所を特定することを基本とする。
- ・道路利用者の意見や地域性を反映した評価軸の検討により、地域の実感と整合した課題箇所の特定を図るものとする。

1. 首都圏渋滞ボトルネック対策協議会について

検討の流れ

交通基礎データの共有、意見交換等



地域の渋滞箇所 素案の決定



パブリックコメント等を含めた地域の渋滞箇所の特定



ソフト・ハードを含めた対策の検討



検討委員会における検討結果のとりまとめ

2. 渋滞箇所等の特定方針

(1) 大都市圏の渋滞状況



2. 渋滞箇所等の特定方針

(2) 高速道路の課題抽出の考え方

渋滞の課題の大きさを表すデータで評価

(例)

区間の損失時間

自由に走行できる状態を基準として、混雑などの遅れで自動車利用者が損失している時間の区間合計

ボトルネックが惹起する渋滞量

ボトルネック箇所が惹起した実績の渋滞量(渋滞の長さ×渋滞時間を乗じたもの)を集計

平均旅行速度

昼間12時間の平均の旅行速度

5%タイル速度

速度の低い方から順番に並べて、5%番目の速度

地域の実感の反映

主要渋滞箇所の候補

2. 渋滞箇所等の特定方針

(3) 一般道の課題箇所特定の方(案)

渋滞の課題の大きさを**交差点損失時間**で評価

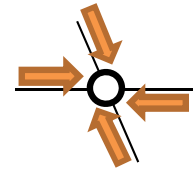
昼間12時間

ピーク時間帯

しきい値の例
80万人時間/年相当
(混雑時の流入が20km/h以下に相当)

交差点損失時間:

交差点に流入する区間で生じている損失時間
(自由に走行できる状態からの遅れで、利用
者が損失している時間)の合計



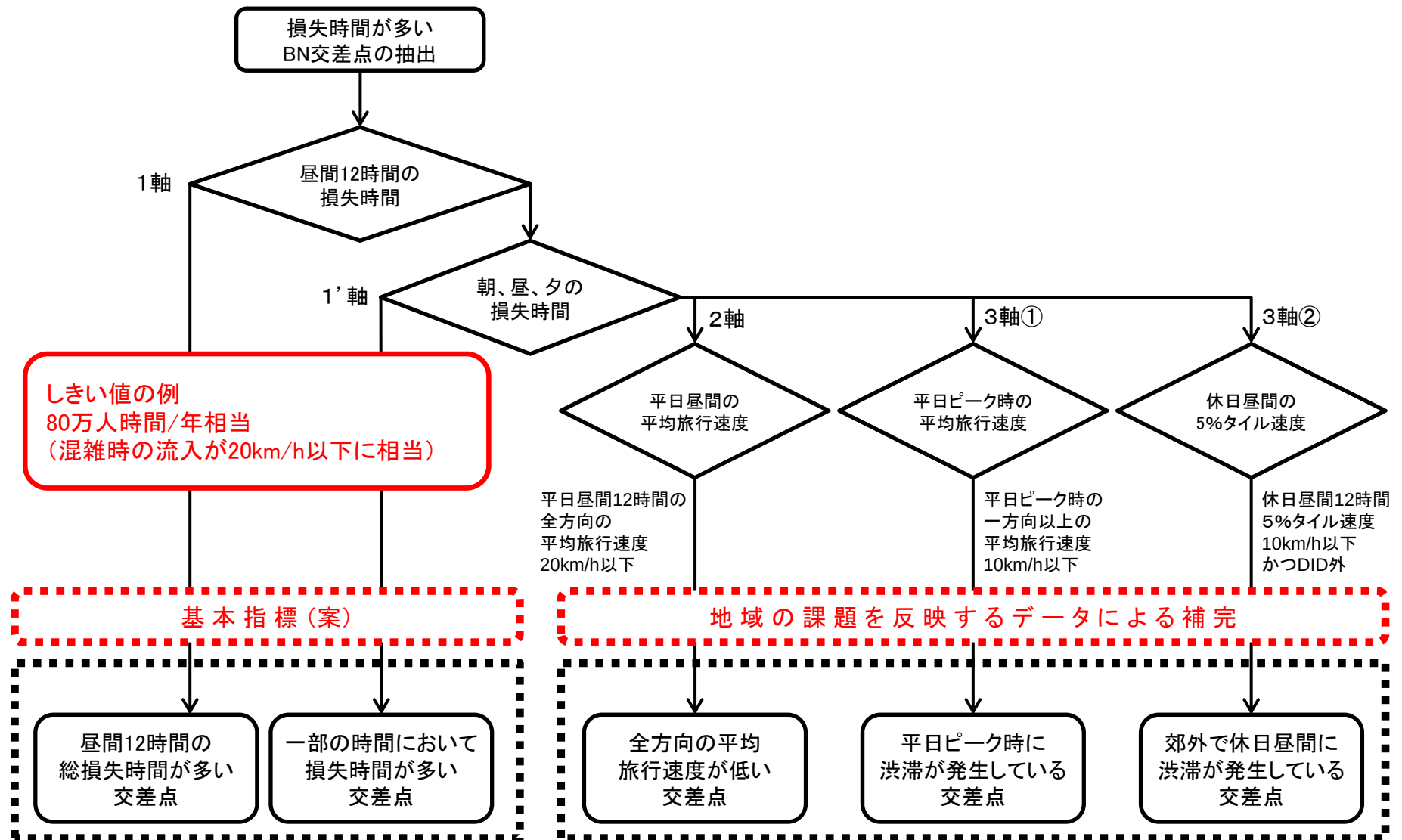
地域の課題を反映するデータによる補完

- ・平均旅行速度
- ・観光地等の休日特性
- ・大規模商業施設や踏切の影響 等

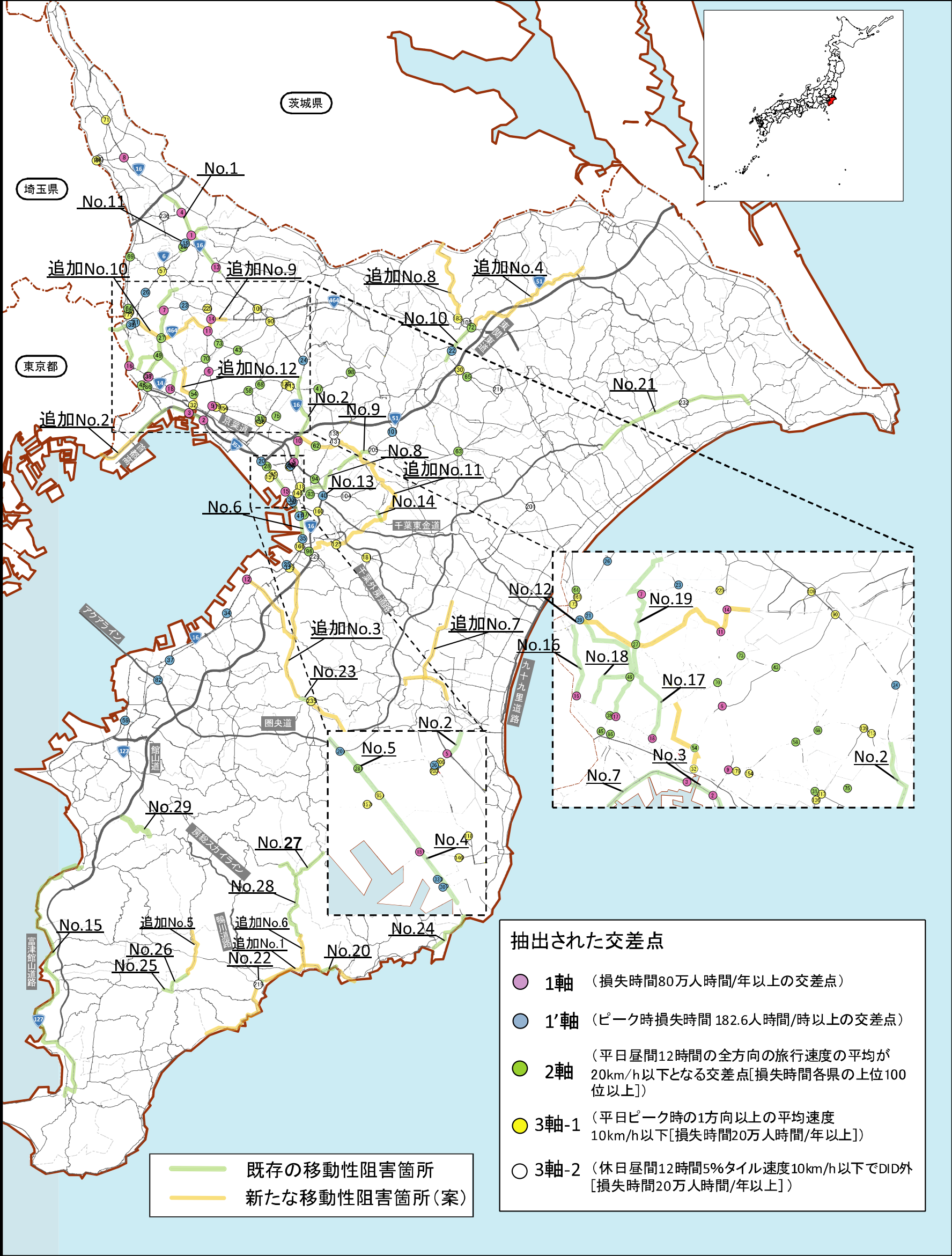
地域の実感の反映

主要渋滞箇所の候補

3. 交通データを活用した渋滞ポイントの抽出フロー（素案）



4. ボトルネック箇所（1～3軸）・千葉県移動性阻害箇所マップ（素案）



5. ボトルネック交差点ワースト（１～３軸）（素案）

◇交差点ワースト【千葉県】

No.	交差点 損失時間 順位	交差点名称	交差点損失時間 (人時間／年)	交差路線①	交差路線②	交差路線③	交差点 流入交通量 (台／日)	市区町村	1軸	1'軸	2軸	3軸①	3軸②	移動性 阻害箇所
									損失時間80万人 時間／年以上	ピーク損失時間 182.6人時間／時 以上	20(km/h)以下 H22センサス	ピーク10(km/h) 以下 H22センサス	5%ile10(km/h) 以下 H22センサス	No
1	1	呼塚交差点	1,840,905	一般国道6号	一般国道16号		107,978	柏市	●					No.1、No.11
2	2	若松交差点	1,670,308	一般国道357号			64,107	船橋市	●					No.3
3	3	日の出交差点	1,581,021	一般国道357号			64,037	船橋市	●					No.3
4	4	若葉交差点	1,267,672	一般国道16号	守谷流山線		68,784	柏市	●				●	No.1
5	5	穴川インター交差点	1,247,812	一般国道16号	一般国道126号		74,165	千葉市稲毛区	●					No.2
6	6	金杉十字路交差点	1,155,361	船橋我孫子線	夏見小室線		39,250	船橋市	●					
7	7	(松戸市日暮6丁目交差点(仮))	1,076,399	市川柏線	松戸鎌ヶ谷線		36,168	松戸市	●					No.19
8	8	野田市駅入口交差点	1,059,060	一般国道16号	野田牛久線		63,438	野田市	●					
9	9	中野木交差点	1,056,734	一般国道296号	船橋我孫子線		41,318	船橋市	●					
10	10	長沼交差点	992,422	一般国道16号	浜野四街道長沼線	長沼船橋線	68,023	千葉市稲毛区	●					No.2、追加No.11
11	11	初富交差点	972,083	一般国道464号	船橋我孫子線	千葉鎌ヶ谷松戸線	39,676	鎌ヶ谷市	●					追加No.9
12	12	五井南海岸交差点	953,442	一般国道16号	一般国道297号		47,435	市原市	●					追加No.3
13	13	大島田交差点	952,462	一般国道16号	船橋我孫子線		67,133	柏市	●					No.1
14	14	鎌ヶ谷消防署前交差点	862,908	一般国道464号	船橋我孫子線		42,015	鎌ヶ谷市	●					追加No.9
15	15	登戸交差点	854,451	一般国道14号	一般国道357号		75,664	千葉市中央区	●					No.4
16	16	市川広小路交差点	847,528	一般国道14号	市川松戸線	若宮西船市川線	53,443	市川市	●					No.16
17	17	本八幡駅前交差点	823,355	一般国道14号	市川柏線	本八幡停車場線	39,583	市川市	●					No.19
18	18	中山競馬場入口交差点	817,272	一般国道14号	松戸原木線		47,560	船橋市	●					No.17
19	19	旭町交番前交差点	790,674	一般国道6号	柏流山線		66,945	柏市		●				No.11
20	20	千葉西警察入口交差点	781,833	一般国道14号	磯辺茂呂町線		73,722	千葉市美浜区		●				No.5
21	21	七畹割交差点	764,387	一般国道6号	松戸鎌ヶ谷線		66,001	松戸市		●				No.12
22	22	不動橋交差点	742,333	一般国道51号	一般国道464号		46,394	成田市		●				No.10
23	23	五香十字路交差点	728,667	千葉鎌ヶ谷松戸線	松戸鎌ヶ谷線		28,901	松戸市		●				
24	24	米本交差点	719,622	一般国道16号	千葉電ヶ崎線		39,158	八千代市		●				
25	25	市原埠頭入口交差点	704,815	一般国道16号	市原埠頭線	一般国道297号	61,719	市原市		●				追加No.3
26	26	馬橋駅入口交差点	701,654	一般国道6号	馬橋停車場線		53,588	松戸市		●				
27	27	高塚十字路交差点	688,033	一般国道464号	市川柏線		37,045	松戸市			●		●	No.19、追加No.9
28	28	稲毛浅間神社入口交差点	665,109	一般国道14号	稲毛停車場稲毛海岸線		61,469	千葉市美浜区、千葉市稲毛区			●			No.5
29	29	旭町5丁目交差点	657,944	一般国道6号	市川柏線		60,756	柏市			●	●		No.11
30	30	(出洲港交差点(仮))	649,020	一般国道357号	千葉大網線		83,901	千葉市中央区		●				No.4
31	31	実綱交差点	648,103	千葉鎌ヶ谷松戸線	長沼船橋線		43,547	習志野市			●			
32	32	湊町二丁目交差点	647,328	一般国道14号	船橋停車場線	船橋埠頭線	30,535	船橋市				●		
33	33	ポートアナーナ前交差点	639,431	一般国道357号	本千葉停車場線	間屋町2号線	82,936	千葉市中央区		●				No.4
34	34	姉崎海岸交差点	609,210	一般国道16号	市原茂原線		39,614	市原市		●				
35	35	蘇我陸橋南交差点	601,746	一般国道357号	千葉鴨川線		54,851	千葉市中央区		●				No.6
36	36	六川橋下交差点	598,303	一般国道126号	穴川横橋町線		78,774	千葉市稲毛区		●				
37	37	奈良輪交差点	596,957	一般国道16号	袖ヶ浦中島木更津線	袖ヶ浦姉ヶ崎停車場線	47,467	袖ヶ浦市		●				
38	38	(八幡3丁目交差点(仮))	596,848	一般国道14号	市川浦安線		47,982	市川市			●	●		
39	39	松戸隧道交差点	588,548	一般国道6号	一般国道464号		76,670	松戸市		●				No.12
40	40	加曾利交差点	581,975	一般国道16号	一般国道126号		51,611	千葉市若葉区		●				No.13
41	41	稲荷交差点	574,274	一般国道357号	西千葉駅稲荷町線		83,549	千葉市中央区		●				No.6
42	43	(三咲3丁目交差点(仮))	567,266	千葉鎌ヶ谷松戸線	夏見小室線		23,806	船橋市			●			
43	45	(稲荷木1丁目交差点(仮))	539,844	市川浦安線	若宮西船市川線		44,383	市川市			●			
44	47	井野交差点	521,529	一般国道296号	四街道上志津線		22,374	佐倉市			●		●	
45	49	曾谷三差路交差点	518,424	市川柏線	高塚新田市川線		26,624	市川市			●			No.18、No.19
46	54	船橋駅北口十字路交差点	503,750	船橋松戸線	夏見小室線		16,677	船橋市			●	●		追加No.12
47	57	根本内交差点	494,020	一般国道6号	千葉鎌ヶ谷松戸線	白井流山線	56,815	松戸市						
48	58	実綱街道入口交差点	490,750	一般国道296号	千葉鎌ヶ谷松戸線		29,141	船橋市			●			
49	59	潮見交差点	488,968	一般国道16号	木更津富津線		38,889	木更津市		●				
50	62	六方町交差点	477,065	浜野四街道長沼線	東寺山町山王町線		38,613	千葉市稲毛区			●			追加No.11
51	63	八街十字路交差点	474,431	一般国道409号	千葉八街横芝線		30,075	八街市			●	●		
52	64	古ヶ崎五差路交差点	472,989	松戸野田線	松戸三郷線(松戸橋有料)		30,180	松戸市			●			
53	65	七栄東交差点	461,698	一般国道296号	成田両国線		35,712	富里市			●		●	
54	68	新木戸交差点	453,304	一般国道296号	千葉鎌ヶ谷松戸線		37,507	八千代市			●	●		
55	69	流山8丁目交差点	451,196	松戸野田線	草加流山線	白井流山線	32,906	流山市			●			
56	70	馬込十字路交差点	449,124	船橋我孫子線	市川印西線		31,475	船橋市			●			
57	71	船形南交差点	446,149	一般国道16号	岩井野田線		57,223	野田市				●	●	
58	72	寺台交差点	445,992	一般国道51号	成田小見川鹿島港線		44,694	成田市			●	●		No.10
59	73	鎌ヶ谷大仏交差点	439,378	千葉鎌ヶ谷松戸線	市川印西線		29,985	鎌ヶ谷市			●			
60	75	花見川団地交差点	437,748	天戸町横戸町線	横橋町13号線		35,872	千葉市花見川区			●			
61	82	(袖ヶ浦インター出入口)	427,786	一般国道16号	一般国道409号		48,336	袖ヶ浦市		●				
62	83	旭町交差点	426,339	一般国道126号	西千葉駅稲荷町線		41,451	千葉市中央区			●			
63	86	市川インター北側交差点	425,496	市川浦安線	若宮西船市川線		31,989	市川市			●	●		
64	90	小室交差点	416,588	一般国道16号	夏見小室線		52,909	船橋市				●		
65	94	(駒形橋交差点(仮))	405,139	一般国道16号	新町若松町線		58,835	千葉市若葉区			●	●		
66	95	運輸支局入口交差点	403,869	一般国道14号	新港八千代線		86,681	千葉市美浜区、千葉市稲毛区			●	●		No.5
67	96	古市場交差点	403,645	一般国道16号	千葉茂原線		55,889	千葉市中央区			●	●		
68	97	末広5丁目交差点	401,877	中央赤井町線	西千葉駅稲荷町線		40,779	千葉市中央区			●			
69	98	中宿交差点	401,321	一般国道296号	千葉臼井印西線		25,153	佐倉市			●		●	
70	101	神門交差点	397,384	一般国道51号	佐倉印西線	神門八街線	41,874	佐倉市		●				
71	102	(実綱1丁目交差点(仮))	396,652	千葉鎌ヶ谷松戸線			20,440	習志野市、船橋市			●			
72	104	坂月町交差点	390,842	一般国道126号	磯辺茂呂町線		34,202	千葉市若葉区					●	
73	105	成田国際文化会館交差点	387,305	一般国道408号	成田下総線		45,056	成田市					●	追加No.8
74	109	臼井交差点	381,155	一般国道16号	市川印西線		55,309	臼井市				●	●	
75	117	長作交差点	351,686	長沼船橋線	幕張八千代線		31,805	千葉市花見川区、習志野市				●		
76	118	椿森陸橋交差点	349,045	一般国道126号	新町若松町線		53,635	千葉市中央区、千葉市稲毛区				●		
77	119	八幡交差点	345,384	一般国道297号	千葉鴨川線		25,654	市原市				●		追加No.3
78	125	有吉中学校交差点	339,949	塩田町菅田町線	磯辺茂呂町線		44,476	千葉市緑区				●		
79	130	七栄北交差点	331,344	一般国道409号	成田両国線		30,109	富里市					●	
80	136	実綱町三丁目交差点	322,693	千葉鎌ヶ谷松戸線	幕張八千代線		38,734	習志野市				●		
81	137	四街道駅前交差点	321,072	千葉臼井印西線	浜野四街道長沼線		18,892	四街道市					●	
82	138	大日交差点	320,566	千葉臼井印西線	四街道上志津線		22,272	四街道市					●	
83	139	市役所入口交差点	317,246	一般国道296号	幕張八千代線		39,312	八千代市				●		
84	146	中央公園交差点	307,060	一般国道14号	中央赤井町線		32,451	千葉市中央区				●		
85	154	津田沼十字路交差点	300,331	長沼船橋線	津田沼停車場前原線		25,390	船橋市				●		
86	157	(幸町8番交差点(仮))	284,506	新港穴川線	高洲中央港線		36,111	千葉市美浜区				●		
87	160	大網街道入口交差点	280,743	一般国道16号			28,403	千葉市中央区				●	●	
88	161	根本交差点	280,252	松戸野田線	松戸柏線		25,659	松戸市				●		
89	166	茂原街道入口交差点	268,715	一般国道357号	千葉茂原線		68,950	千葉市中央区				●		No.6
90	173	(松戸駅西口交差点(仮))	265,271	松戸野田線	松戸停車場線		23,292	松戸市				●		
91	179	成田街道入口交差点	257,687	一般国道296号	長沼船橋線		21,261	船橋市				●		
92	181	高田入口交差点	255,697	千葉大網線	菅田町野呂町線		22,327	千葉市緑区				●	●	
93	183	土屋交差点	252,790	一般国道408号	成田安食線		22,755	成田市				●	●	追加No.8
94	191	野田橋下交差点	243,623	つくば野田線	越谷野田線		29,871	野田市				●		
95	200	稲毛区役所前交差点	238,193	一般国道126号	穴川天戸線	新港穴川線	61,092	千葉市稲毛区				●		
96	201	津田沼交差点	235,923	一般国道126号	成東酒々井線	成東鳴浜線	28,172	山武市					●	
97	205	坂戸交差点	226,895	一般国道51号	千葉八街横芝線		35,184	佐倉市					●	No.9
98	206	(六川駅前交差点(仮))	226,713	一般国道126号			56,635	千葉市稲毛区				●		
99	210	野田市中野台交差点	225,344	松戸野田線(松戸野田有料)	越谷野田線		31,736	野田市					●	
100	213	(大和田三叉路交差点(仮))	222,351	一般国道296号	大和田停車場線		35,800	八千代市				●		
101	216	御料交差点	219,660	一般国道296号	八街三塚線		30,817	富里市					●	
102	219	(長峽高校前交差点(仮))	213,446	一般国道128号	鴨川保田線		32,093	鴨川市					●	No.22
103	225	(六実駅前交差点(仮))	208,634	六実停車場線	松戸鎌ヶ谷線		18,379	松戸市				●		
104	229	印刷団地入口交差点												

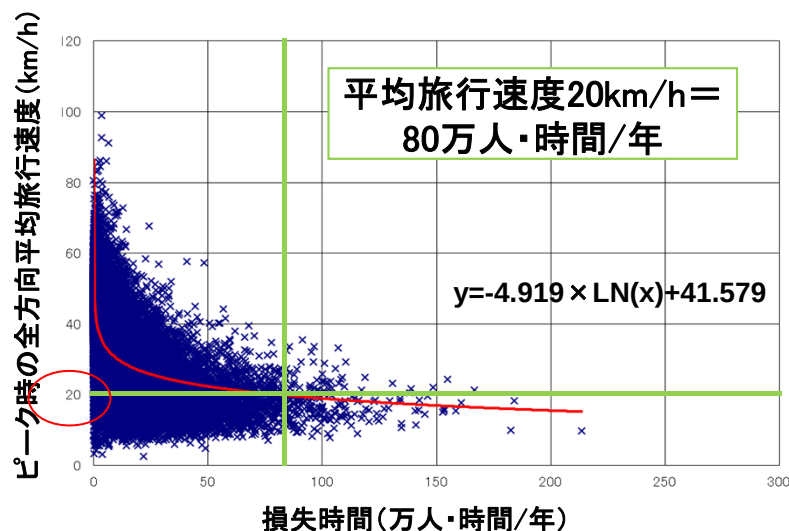
<参考> 一般道の指標の考え方(1軸)

○一般道路の渋滞状況を示す指標(1軸)には渋滞損失時間 80万人時/年以上を用いる。

80万人・時間/年とは・・・

終日混雑している交差点で、特にピーク時には全方向の旅行速度の平均が20km/h以下(信号待ち2回以上)となるような箇所

【損失時間とピーク時の全方向旅行速度の平均値との関係】



【交通状況のイメージ】

ピーク時において全方向
の旅行速度の平均が
20km/h以下

20km/h以下
(信号待ち2回以上)



20km/h以下
(信号待ち2回以上)

20km/h以下
(信号待ち2回以上)

20km/h以下
(信号待ち2回以上)

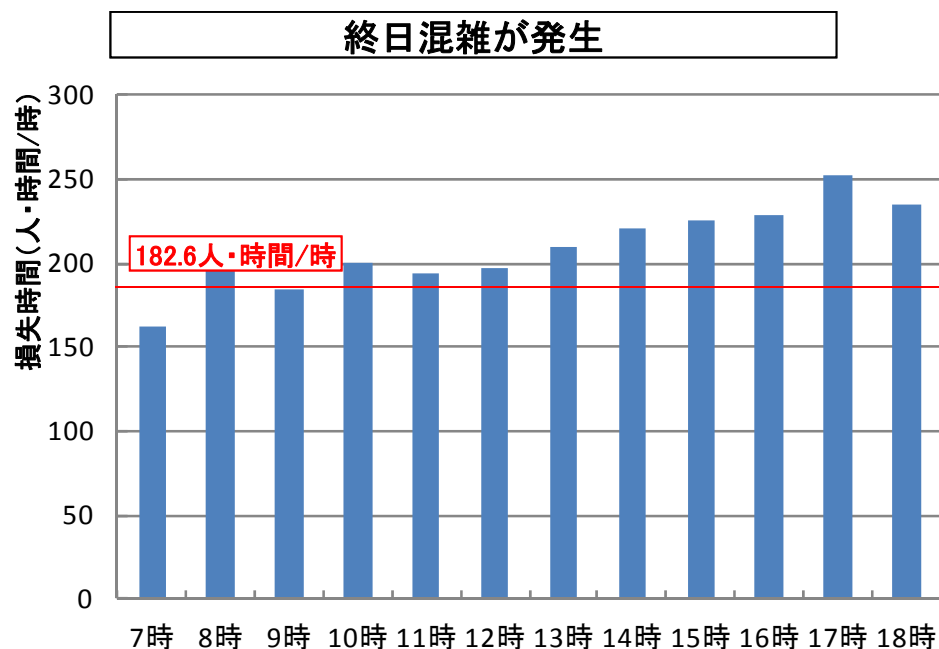
<参考> 一般道の指標の考え方(1'軸)

○慢性的な渋滞箇所ではないが、**ピーク時間帯の損失時間が1軸と同程度になる箇所**を、1' 軸を抽出する。

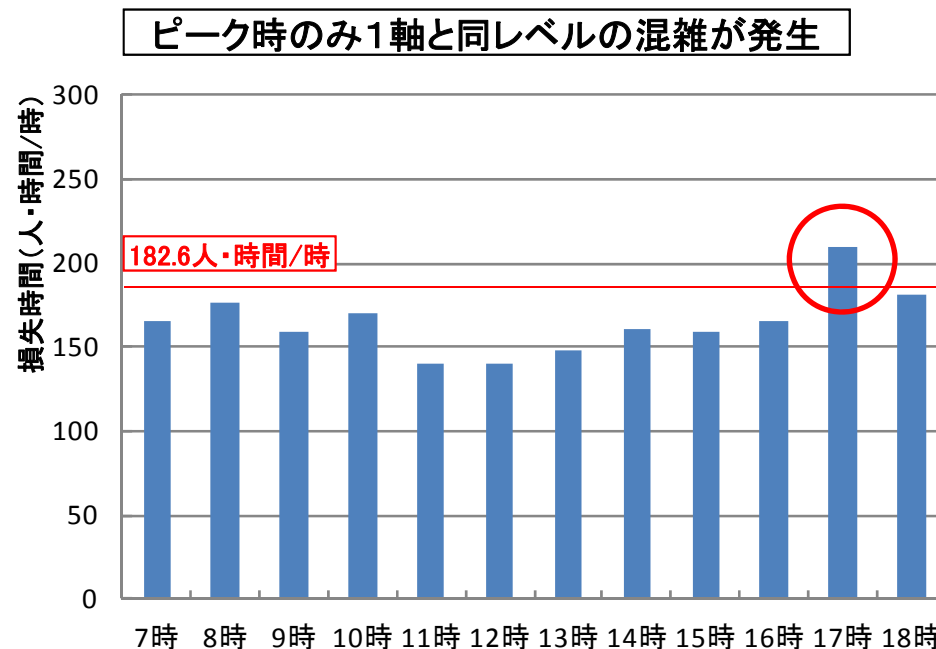
ピーク時の損失時間が1軸と同程度とは・・・

$$80\text{万人}\cdot\text{時間}/\text{年} \div 365\text{日} \div 12\text{時間} = 182.6\text{人}\cdot\text{時間}/\text{時}$$

【1軸で抽出された箇所の時間帯別の損失時間】



【1' 軸で抽出された箇所の時間帯別の損失時間】

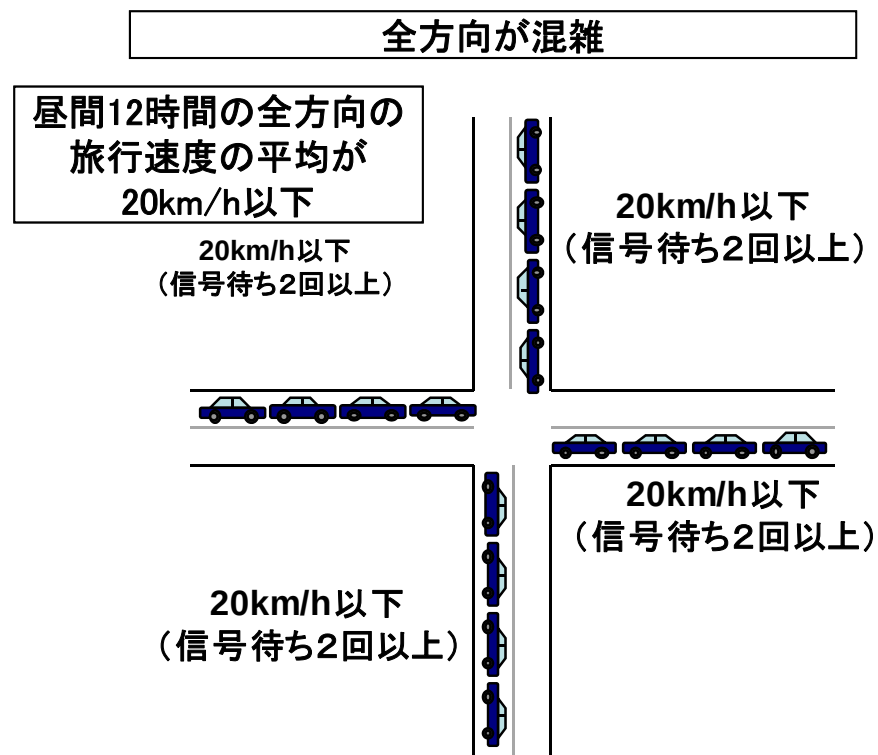


<参考> 一般道の指標の考え方(2軸)

○1軸、1'軸では全方向が基準(20km/h以下)を超える相当の交差点を抽出しているが、交通量が少ない交差点は損失時間が小さくなるため、基準に達せず対象外となってしまう。

○そこで、**1軸と同程度の渋滞が発生する交差点**を2軸として抽出する。ただし、交通量が非常に少ない路線を対象外とするため、損失時間は都県内の上位100位以内とする。

【2軸で抽出する箇所の交通状況のイメージ】

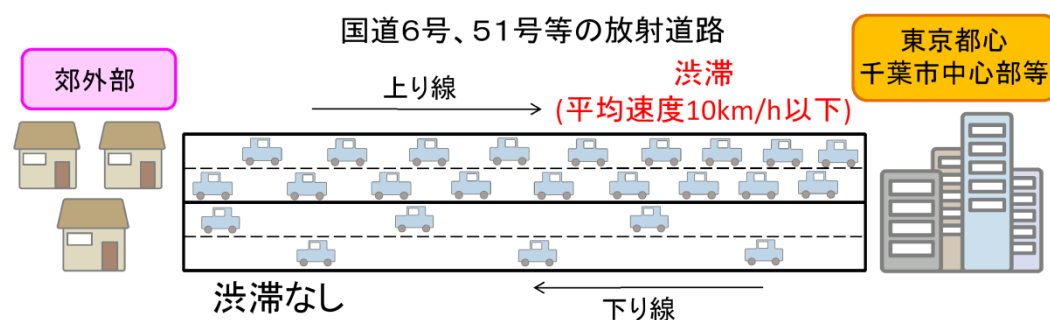


<参考> 一般道の指標の考え方(3軸)

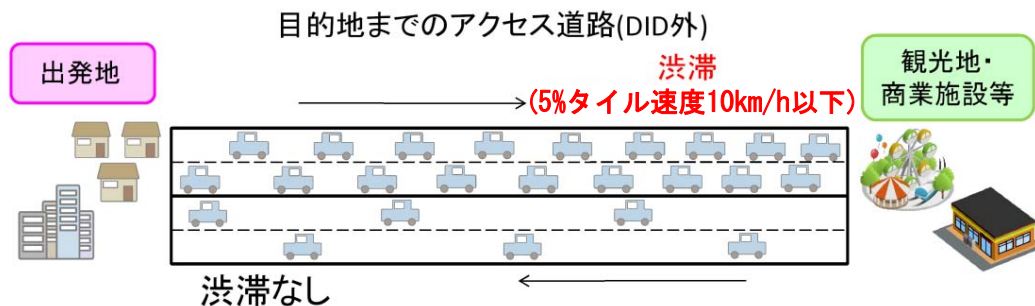
○東京都心部や千葉市中心部からの放射道路において、平日ピーク時(通勤時)の片方向のみで著しい渋滞が発生する箇所を3軸①として抽出する。

○観光地や商業施設等に向かうアクセス道路において、休日の特定の時間帯で著しい渋滞が発生する箇所を3軸②として抽出する。

【3軸①で抽出する箇所の交通状況のイメージ】 <平日朝の通勤時>



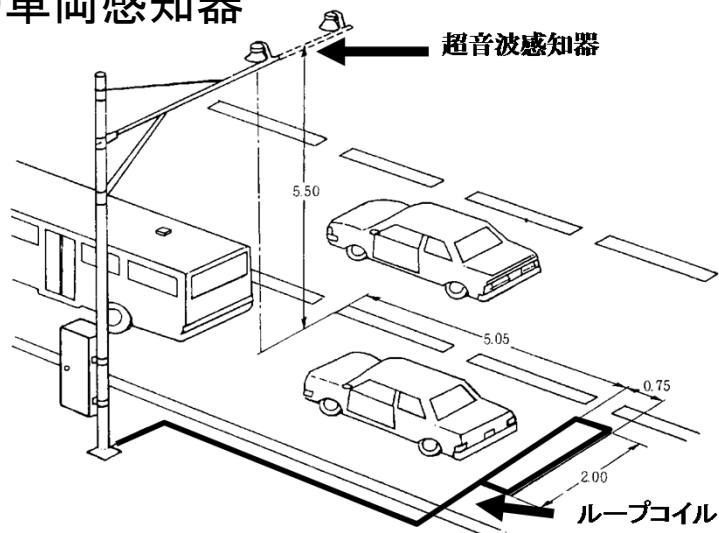
【3軸②で抽出する箇所の交通状況のイメージ】 <休日の午前中>



<参考> 交通状況を把握できるデータについて

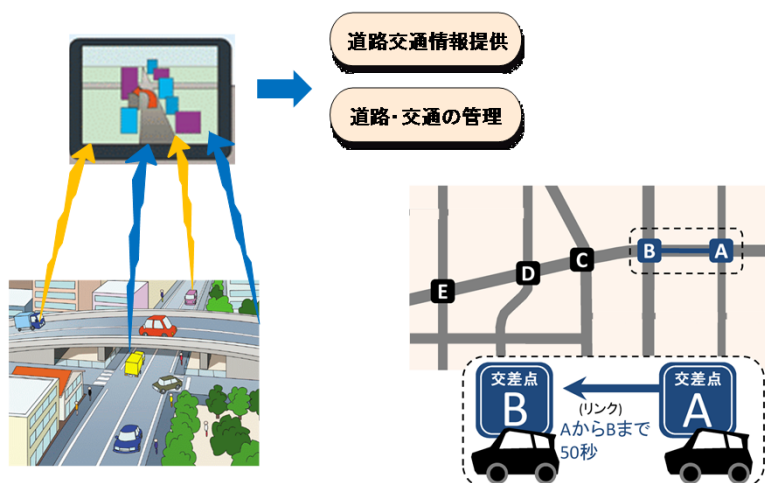
○交通状況を把握できるデータは車両感知器、民間プローブ等が挙げられ、各データの特徴は以下の通り。

○車両感知器



- ・車両感知器(トラフィック・カウンター)により365日24時間(常時)の交通量を観測する。
- ・道路の交通状況(交通量)を把握する基本的なデータであり、センサス等にも活用される。

○民間プローブ



- ・車両に設置されたカーナビ等から数秒単位の位置情報を取得し、区間の通過時間(速度)を算出する。
- ・調査車両では不可能であった、広範囲かつ常時の旅行速度情報の取得が可能となった。
- ・ただし、サンプル調査であるため、必ずしも全ての道路、全ての時間のデータがあるわけではない。

<参考> 混雑を表す20km/hの根拠

・JARTICや公安委員会等では、20km/h以下を混雑・渋滞の指標としている。

・道路交通情報センターにおける渋滞・混雑の定義



通行止	事故等	混雑
チェーン規制	渋滞	他の規制
調整中		

道路交通情報Now!! では、渋滞を「赤色」、混雑を「だいだい色」で表示し、下表のように定められています。

区分	高速道路	都市高速道路	一般道路
渋滞	時速 40km 以下	時速 20km 以下	時速 10km 以下
混雑	--	時速 20km ~ 40km	時速 10km ~ 20km

<http://www.jartic.or.jp/>

・国家公安委員会における渋滞・混雑の定義

道路の区分	「混雑」と表現すべき速度	「渋滞」と表現すべき速度
郊外部の高速自動車国道等	60キロメートル毎時以下	40キロメートル毎時以下
都市部の高速自動車国道等	40キロメートル毎時以下	20キロメートル毎時以下
その他の道路	20キロメートル毎時以下	10キロメートル毎時以下

・資料：国家公安委員会告示第12号

・警視庁による渋滞の判定基準

期 間：平成17年1月1日～12月31日の間

時 間：午前7時00分～午後7時00分の12時間

測定区間：都内一般道路～2,300km 都内首都高速道路～363km

判定基準：道路上における車両の交通が滞り、走行速度が20km/h未満になった状態

数 値：平日における1時間平均渋滞長

平日平均：土曜、日曜、休日及び特殊日（1月1～3日、12月29～31日）を除く平日の平均

【注】平成16年版の「警視庁交通年鑑」から、平成12年より収集していた測定区間が変更された統計データを使用している。そのことから、平成15年版以前の「警視庁交通年鑑」との対比は行えない。

・資料：警視庁、警視庁交通年鑑